

地情報



® 第30巻
第4号
通巻第116号
平成23(2011)年
2月28日発行

ISSN 0286-3111

CHIZU JOHO

International Cartographic Information Center

編集
発行 財団法人 地図情報センター

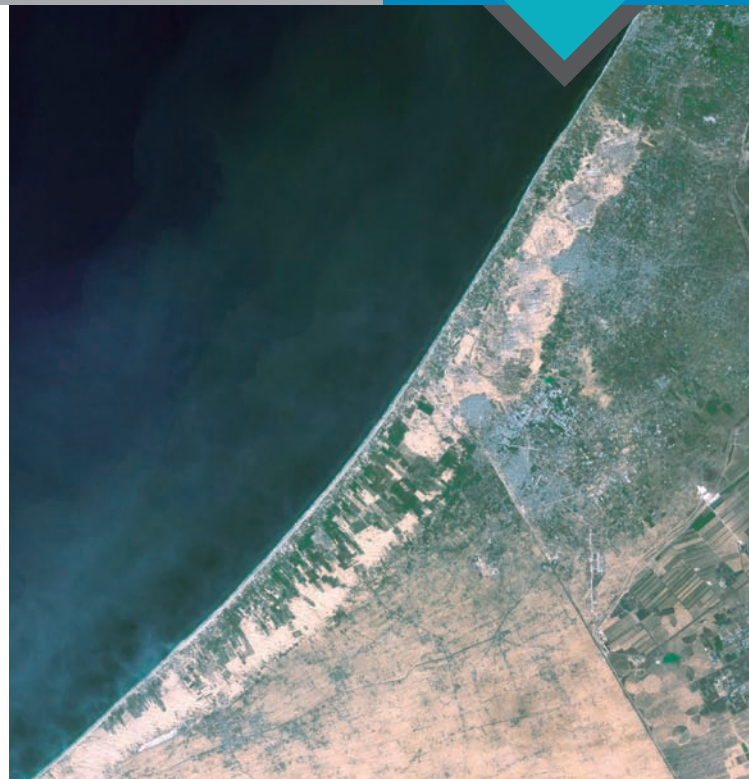
Vol.30 No.4

116



境界と地図

ガザ地区(イスラエルとエジプトの国境を宇宙から見る)
提供:宇宙航空研究開発機構(JAXA)





境界と地図

今尾 恵介

地図研究者

地図に表わされた境界にもいろいろある。国境から字界あざに至る「行政区」が代表的だが、植生界や土地利用界など「地面の使い道」に着目したもの、方言の境界やダシの味の傾向の境界のように文化の境目まで、地図はさまざまな約束に従ってこれらを明らかにする。ある時には声高に主張し、またある時には静かに事実を示して揺るがない。

最近になって尖閣諸島や北方領土、それに竹島など、日本と周辺諸国との間の境界領域がにわかに騒がしくなってきた。日本近海に限らず、「領土問題は存在しない」と主張する国と、「その土地は昔から我々のものに決まっている」という一方の国の主張がぶつかり合い、場合によっては一触即発にもなる。

学校の地図帳は、図上の境界線が日本政府の主張と一致していなければ検定を通過できないので、日本の生徒・児童が授業で使う地図帳では、国境は尖閣諸島の西側に南北方向に描かれ、竹島と鬱陵島ウルルンの間、択捉

島ウルップと得撫島ウルップの間に引かれている。しかしこれはあくまで日本の立場であって、国が変われば当然ながら表現は微妙に違ってくる。

中国が出版している地図は魚釣島（釣魚島）と石垣島ウルップの間に国境線を引き、かつてインドと国境紛争のあったアッサムの北ではマクマホン・ラインなど関係なくヒマラヤの山麓まで自国領として示している。かと思えば国後島は日本領の扱いになっており、「俄占（ロシアが占領）」と意外に客観的な記述だ。国土地理院発行の北方領土の20万分の1地勢図は、大正時代に測量した古い5万分の1地形図を集成したもので、たとえば国後島ふるかまづぶの古釜布という集落に描かれた郵便局や学校、それに小さな集落の様子は、大正時代そのままだ。これをロシア版「サハリン州アトラス」で見れば、もちろん古釜布ではなく、現実に存在するユジノクリスク（昨年11月メドベージェフ大統領が訪問した町）の名で表現している。国後・択捉両島ウルルンの間の国後水道は、女帝の名をとつ

てエカチェリーナ海峡。

さて、行政界、とくに都府県界を眺めると、尾根線や河川が目立つことに気付く。近代交通機関が発達していない時代、人間の暮らしは自然の障壁に左右され、必然的に商圈や通婚圏などの生活圏が流域と一致することが多く、現在の行政区画もそれを反映しているのだろう。このことは県境をまたぐ普通列車に乗ると実感できる。県庁から遠ざかるにつれて乗客は徐々に少なくなり、分水嶺にさしかかる県境の1駅区間が最も少ない。やがて隣の県に入ると徐々に人が乗ってきて車内が賑わってくる。

近代以降になると、河川はしばしば改修が行われ、直線化や放水路の開削などにより姿を変えていった。しかし境界の変更はすぐに追いつかない。そうすると、たとえば渡良瀬遊水池の広い水面に描かれた、かつての渡良瀬川の蛇行に忠実な県境となって表われる。東京都と神奈川県の間をなす境川もだいたい改修が進んだが、所によって境界と一致していない。新境界に移行できない地区の事情を探ってみれば、住民の間で「息子は

神奈川県立の高校へ行かせたい」「都民でいたい」「保育所の環境はこちらの方が……」などと、意見が一致しなかった所は、境界が昔の川の流れそのままに蛇行しているのである。

瀬戸内海の無人島に引かれている岡山・香川両県の（なさそうで存在する）「陸上の境界」は、かつての漁場の区分の歴史を物語っているし、平成の大合併で「隣と一緒にするのは御免」として1つ離れた町と合併したケースは珍しくないが、そんな地域の境界は苦悩の跡を反映して迷走している。

大は国境紛争から小は数百メートルでもめる学区問題まで、生活や産業、政治信条、場合によっては宗教がからみ、いずれも当事者間で真剣勝負が行われ、それに連れて境界はしばしば揺れ動いてきた。そんな中でさまざまな立場の機関や会社が作成する地図は、それぞれの事情を反映し、エイヤッと図上に線を引いてきた。われわれ読図者は、そこに凝縮された物語を注意深く読み取りたいものである。



目次

CONTENTS



CHIZU JOHO

地情情報

平成22(2010)年度 Vol.30 No.4 通巻第116号

巻頭随筆

境界と地図	今尾恵介	2
-------	------	---

特集 境界と地図

日本のいろいろな境界線	浅井建爾	6
世界の境界線	高木彰彦	12
海の境界線と地図	八島邦夫	20
宗教と境界－飯豊山・鳥海山・蔵王山を事例として	岩鼻通明	30
空の境界	太田 弘	36

地図楽

読図のヒントⅤ－数縮尺と線縮尺－	清水靖夫	44
紙の地形図をじっくり眺めてみよう 第3回 記号をあれこれ詮索してみる	伊藤 等	46
海の地図を教材に使おう③－沿岸漁業の地域性を水路特殊図から読図する－	今井健三	50

文献紹介

『地図の科学』	齊藤忠光	57
『最新版 2万5000分の1地図』	清水靖夫	58
『日本を旅する 大旅行地図帳』	矢延洋泰	59
『地球診断』	小口 高	61

巡検報告

「迅速測図と東京スカイツリー」に参加して	紅露和夫	65
「古河巡検」に参加して	進藤 誠	67

資料室

2010年8月～10月		69
受贈図書・資料		43
(財)地図情報センターからのお知らせ		43

付録

「大戦下の最新世界地図」(解説)	清水靖夫	83
------------------	------	----

Prologue Essay

Boundaries and Maps.	IMAO Keisuke
----------------------	--------------

Special Issue : Boundaries and Maps.

Various kinds of border in Japan.	ASAI Kenji
Political boundaries in the world.	TAKAGI Akihiko
UN Convention on the Law of the Sea and Charts.	YASHIMA Kunio
Religion and border - Mt. Iide, Mt. Chokai, and Mt. Zao.	IWAHANA Michiaki
Border in the sky.	OTA Hiroshi

日本のいろいろな境界線

地理・地図研究家

浅井 建爾

1枚の地図にはさまざまな情報が詰め込まれているが、その中でも特に興味をそそられるのが、県境や市町村境などの行政区分の境界線ではないだろうか。山間部では山の稜線、すなわち、降った雨がどちら側に流れるかの分水界が県境になっていることが多く、平野部ではおもに河川が県境になっている。交通が十分に発達していなかった時代、山や川が生活圏の境界線になっていたことが大きな理由だと考えられる。

ところが、地図をよく見ていると県境が妙に不自然に屈曲しているところが見受けられる。これには何か深いわけがあるとみて間違いないだろう。隣人との間でも、住居の境界をめぐってしばしばトラブルが発生しているほどだから、県境をめぐる争いが展開されてきたとしても不思議ではない。県境や市町村境は行政区分上の単なる境界線に過ぎないかもしれないが、社会秩序を守るための大切な線として大きな役割を果たしてきたことは間違いないだろう。この目には見えない1本の境界線には、悲喜こもごものドラマが秘められていることが少なくないのだ。それを探し出し、その地域の歴史を掘り

起こしてみるのも地図を読む楽しさの1つである。

小さな島になぜ県境が？

本州と四国、九州に囲まれた瀬戸内海には無数の小島が浮かび、宝石を散りばめたような美しい風景から「東洋のエーゲ海」と称されている。これらの小島は瀬戸内海に面するいずれかの県の管轄になっているが、なぜか米粒ほどの小さな島に県境が走っているのだ。全国に点在する6,800余りの島（周囲100m以上の島）のうち、島内に県境が走っている島が7島あるが、そのうち6島までが瀬戸内海に浮かんでいる。詳細な地図でなければ確認できないほどの小さな島ばかり。どうしてこのような小島に県境が通っているのか不思議だが、この1本の境界線には、先人たちが命をかけて領有を争ってきた歴史が刻まれているのだ。

気候が温暖な瀬戸内海は古くから好漁場に恵まれ、漁業の盛んな地域であった。今も漁業で生計を立てている漁村も少なくない。瀬戸内海の漁民たちは自分たちの漁場を確保するため、昔から漁業権をめぐって熾

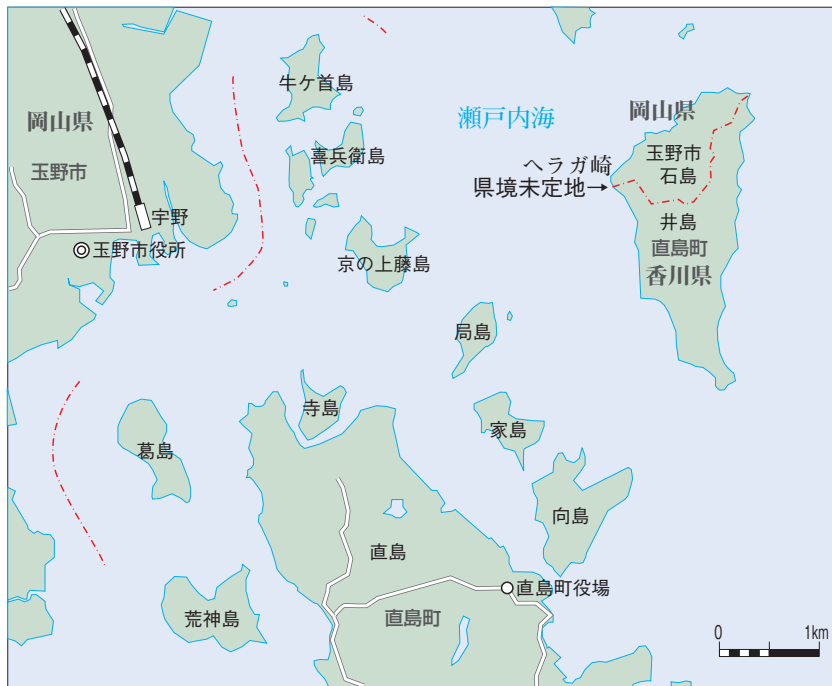


図1 2つの県のある瀬戸内海の小さな島、井島

烈な闘いを演じてきた。小島に引かれた県境は当時の名残なのである。

芸予諸島にある井島にも、岡山県と香川県の県境が走っている(図1)。井島の面積は2.7km²。県境が通っている島では最も大きく、唯一居住者がいる島だ。井島

でも古くから漁場をめぐる領有権が争われてきた。そして1702(元禄15)年、幕府の裁定で備前と讃岐の境界が決められた。岡山県側では井島を「石島」と呼んでいる。石島にのみ100人余りの漁民が住んでおり、香川県側は今も無人だ。

井島西端のへらガ崎から150m余りがいまだに県境の未定になっている。理由は定かではないが、島民は無理に県境を決めてしこりを残すより未定地のままのほうがいいと、必ずしも県境の確定を望んでいない。過去の醜い争いが、島民たちに語り継がれているからなのかもしれない。

福島、山形、新潟の奇妙な県境

東北地方には実に奇妙な県境がある(図2)。登山家の間ではよく知られているが、初めてこの県境を地図で見つけた人は誰も驚く。それほど珍しい県境なのである。新潟県と山形県の間を割り裂くように、幅が1mにも満たない福島県の領域が、蛇が地面を這いずっているようにくねくねと伸びているのだ。その先には飯豊山がそびえ、そのあたりはやや幅が広くな

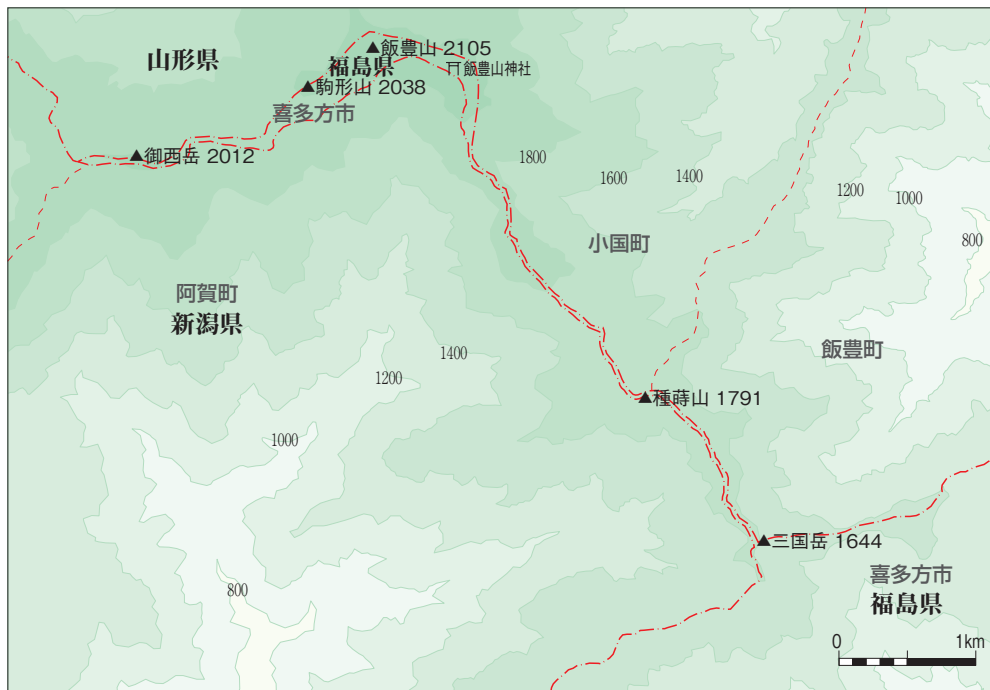


図2 飯豊山・御西岳への登山道は福島県領

っているものの、山形県と新潟県に挟まれた細々とした福島県の領域は飯豊山の西にそびえる御西岳にまで達している。その長さはおよそ7.5km。それにしても、なぜこのような県境が生まれたのか不可解である。

この奇妙な県境は、福島県の県庁移転問題に端を發

している。県庁があまりにも県の北に偏り過ぎていたため、県の中央に位置する郡山への県庁移転運動が展開された。明治16年の県議会では、県庁の移転決議案が賛成多数で可決された。だが、財政の厳しい明治新政府は、莫大な費用がかかる県庁移転を認めるわけにはいかない。そこで、県庁まで最も不便な県西北部の地域（東蒲原郡）を新潟県に編入することで、県庁移転問題をもみ消してしまったのだ。民主主義などあったものではない。

東蒲原郡が新潟県に編入されたため、それまで福島と山形の県境にそびえていた飯豊山が福島県から飛び離れてしまった。飯豊山は五穀豊穰を祈る信仰の山として、福島県民にとっては心の拠りどころになっていた大切な山なのである。飯豊山の山頂には、一ノ木村（福

鳥取県喜多方市)にある飯豊山神社の奥の院が鎮座している。そのため、飯豊山は一ノ木村のものだというのである。新潟県側でも飯豊山の領有を主張して一歩も引こうとせず、やがて県境紛争へと発展した。さながら宗教戦争である。争いが泥沼化したため国の裁定を仰ぐことになった。現地調査などを行った結果、1907(明治40)年、おおむね福島県側の主張が認められ、飯豊山神社奥の院とその境内および登山道が一ノ木村に帰属することになった。奇妙な県境はこのような理由から生まれたものである。ここに寝転べば、頭が新潟県なら胴体は福島県、両足が山形県というように、一人の人間の身体が3県にまたがることになる。

市町村境にもある奇妙な境界

市町村にも複雑怪奇な境界線がある。その代表的なものに、京都府南部の加茂町(現・木津川市)の中にたたくも笠置町の不気味な形をした飛び地がある(図3)。なぜこのように奇妙な飛び地があるのか理解に苦しむ。歴史をひもとけば、加茂町と笠置町に跨る飛び地周辺の地域は、“四ヶ村山”と呼ばれる入会地だった。四ヶ村山は北村、兎並村、里村、南笠置村の4か村の共有地として、燃料にするための樹木を伐採したり、田畑の肥料にする草や木の葉を採取したりしていた。だが、江戸中期に入会地の一部が私有地として認められたため、

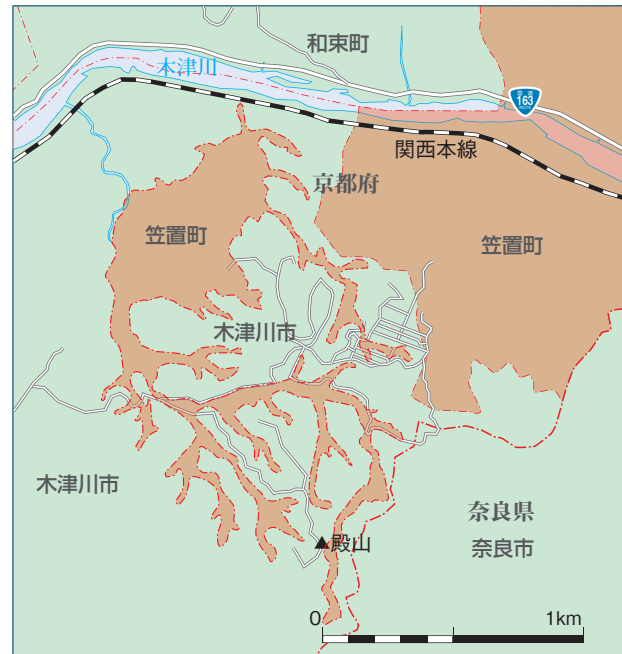


図3 複雑な形の飛び地、笠置町

私有地と公有地が混在することになった。

だが、1889(明治22)年に施行された市町村制により入会地は認められなくなり、いずれかの市町村に属さなければならなくなった。そこで、四ヶ村山の入会権を所有していた4か村のうち、北、兎並、里の3村は他村と合併して加茂村となり、南笠置村は他村と合併して笠置

村になった。入会地も4か村に平等に分割された。

このように複雑な境界が生まれた背景には、私有地の存在がある。私有地を所有する者の居住地によって、加茂村と笠置村に振り分けられた。公有地は私有地につながるようにして分けられたため、このように複雑怪奇な境界が生まれることになったのである。

利根川を何度も横断している県境

平野部では、河川が県境になっているケースが多い。関東平野を流れる利根川は、中流域では群馬県および茨城県と埼玉県の県境になっており、下流は茨城県と千葉県を分けている。しかし、利根川の流路と県境は必ずしも一致していない。県境がたびたび利根川の兩岸を行ったり来たりしているのだ。河川の氾濫や河川を直線化するための改修工事などが原因で、流路と県境が一致しなくなったものとみられる。群馬県と埼玉県の県境も、利根川を何度も横断している。利根川の南岸に群馬県の飛び地があったかと思うと、北岸に埼玉県の飛び地があったりもする。そのため、飛び地になっている地域では随分不便な思いをしている。

そんな中であって、2010年3月、群馬県と埼玉県との間で交換合併が実現した。埼玉県側にある群馬県太田市南前小屋地区の120haが、埼玉県深谷市に編入されたのである(図4)。南前小屋地区には40世帯、約140人が暮らしており、子供たちは深谷市の小中学校に通い、電気や水道は深谷市からサービスを受けていた。だが、警察や消防は群馬県の管轄になっていたため、犯罪の初動捜査や火災の際の消火活動が手遅れになるという恐れもあった。それらの問題が解消されたのだから、飛び地の住民たちは諸手を上げてこの編入を喜んだ。交換条件として、利根川の北岸にあった深谷市の飛び地約40haを群馬県側に譲り渡した。しかし、どの地域でもこのようにすんなり編入が実現するわけではない。利根川の北岸にある埼玉県熊谷市の飛び地の編入問題は、難航しており当分実現しそうもない。河川飛び地は全国各地にある。川の流れに合わせて県境を変更すればことは簡単なのだが、利害が絡むだけに容易に実現しないのが実情である。

このように県境や市町村境には、まだまだ多くの謎が隠されている。

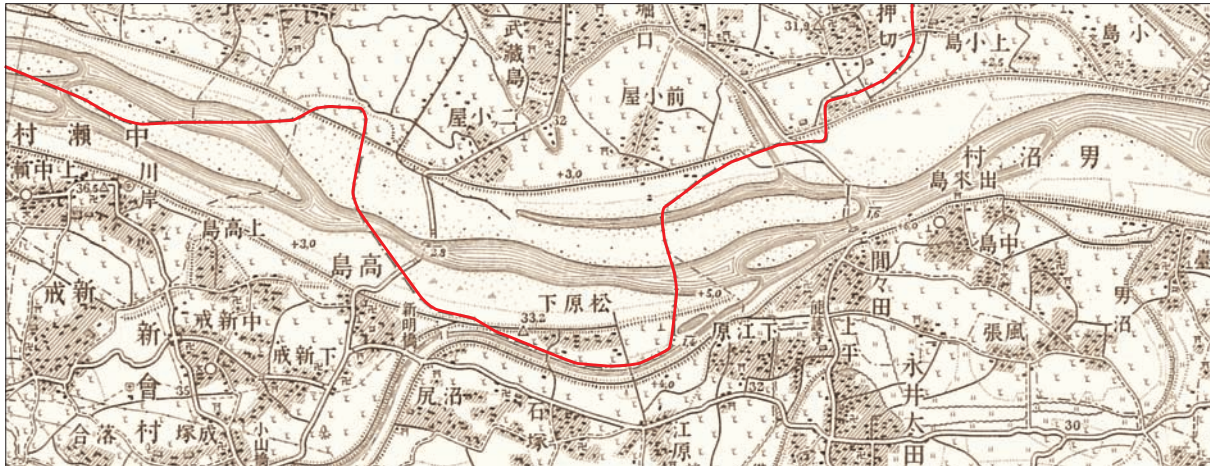


図4 利根川を挟んで群馬県と埼玉県とで飛び地を交換(上)、5万分の1地形図「深谷」昭和15年発行(下)

世界の境界線

九州大学教授
高木 彰彦

境界線に関する諸概念

世界の境界線について紹介する前に、境界線に関わる概念について簡単に整理しておきたい。政治地理学では、境界を表わす用語として古くからフロンティア frontierとバウンダリーboundaryという概念が用いられてきた。前者には、居住地の限界を示す意味で辺境と訳される場合と面的広がりを持った政治的境界という意味で境界帯と訳される場合とがある。

一方、国際法学においては、フロンティアは境界帯、バウンダリーは国境(境界)線として区別されている。つまり、フロンティアは居住地の影響圏の限界ないしは最前線という意味と幅を持った政治的境界という意味とに大別され、後者の意味で用いられる場合には、フロンティアが境界帯、バウンダリーが境界線として区別されるのである。

今日の世界では、各国の領土は国境線によって区切られるのが一般的であるが、厳密には、一本の線によって境界が定められているのではなく、国境線に近い地域では侵入が制限される地帯が設けられて、実質的には幅を持った境界帯となっている場合もある。たとえば、韓国

と北朝鮮の境界となっている軍事境界線DMZでは、境界線から幅2kmの地帯が立ち入り禁止区域となっており、実質的には境界線ではなく境界帯となっている(図1)。

境界線の類型

次に、境界線の類型について述べたい。境界線は、その引き方によって3種類に分類できる。すなわち、先行境界antecedent boundary、追認境界subsequent boundary、上置境界superimposed boundaryである。先行境界とは、将来境界紛争が発生しそうな空白地帯において、紛争を予防するために、先に境界線を引く場合を言う。今日のアメリカ・カナダ国境の一部をなす北緯49度線がこの例である(図2)。これは1818年に米国と英国の協定によって、ウッズ湖から西へロッキー山脈まで定められたものである。しかし、ロッキー山脈以西は定まっていなかったため、オレゴン地方の領有をめぐる境界紛争が起こり、1846年のオレゴン条約によって、太平洋岸まで49度線が境界として画定した。

追認境界とは、武力紛争による占領や、先住した人々

が既得権として領有を主張する場合に引かれた線を追認するものである。現在の国境線の多くはこのタイプが基礎となっている。これに対して、上置境界というのは、既存の境界の上に、それを無視して新たな境界線が引かれる場合を言う。たとえば、アフリカ諸国の国境線には直線的なものが多いが、これは、これらの国々の境界が自らの手によって引かれたものではなく、これらの国々を植民地化したヨーロッパ列強諸国による植民地の分割に際して、会議の場で引かれたことを意味している。

さらに、何に依拠して境界線を引くかによって、境界



図2 アメリカとカナダの国境線(北緯49度線)



図1 韓国と北朝鮮の軍事境界線DMZ([Demilitarized Zone Area]1978, Univrtcity of Texas Libraries)

は自然的境界と人為的境界とに区別される。自然的境界とは地球上に存在する自然的障害物を境界線に用いるもので、海洋境界、山岳境界、河川境界、湖沼境界などがある。河川境界の場合、航行の可否によって境界線の基準が異なり、航行可能な場合には水深の最も深いところが境界線として用いられる。これをタールベークthalweg原則という。一方、航行不能の場合には、河川幅の中央線が用いられる。自然的境界は、平時には交流性を有し非常時には隔絶性を備えていることから、合理的かつ有益な境界の形態とされている。

これに対して人為的境界とは、自然的な特徴を無視して人為的に画定された境界線のことを指し、経緯線を利用した経緯線境界、人工障害物を用いた障壁境界などがある。中国に今も残る万里の長城はこうした障壁境界の例である。もっとも、自然的境界でも、それを境界と定めるのは人為的行為なのだから、本来、全ての境界は人為的なものではあるが、人間の手の及ばない自然的障害物か否かという基準で、政治地理学や国際法では、これまで境界線を区別してきた。

飛び地

特殊な境界の一つとして飛び地がある。飛び地は英語では、exclaveとenclaveとに区別される。前者は、たとえば米国本土に対するアラスカのように、本国の外部

に離れて位置する領土のことを指す。一方enclaveは、ある国の領土内に別の国の領土が存在する場合を指す。たとえば、イタリア領内にあるサンマリノやバチカン市国などがその例である。

境界線の変化

境界線は、一度画定されると永久に固定されるわけではない。時代とともに境界線もたびたび変化してきている。境界線の変化の最大の要因は戦争である。古くから、戦争のたびに領土が入れ替わり、その結果として境界線は移動したり、消滅ないしは発生を繰り返したりしてきた。戦争以外にも、国内の民族自立運動の結果、分裂という形で新たな境界線が成立する場合もある。この場合、チェコとスロバキアのように武力衝突を伴わない場合もあるし、日本が承認している国の中では最も新しく、2008年に独立したコソボ共和国のように武力紛争の結果独立にいたった国もある。

世界の境界線の特徴

今日の世界の国々の国境を見てみると、さまざまな特徴が見えてくる。ヨーロッパ諸国では、最も早く境界画定がなされたため、自然的境界による境界線が多く、山岳境界や河川境界で区切られた領土が多い。ピレネー山脈によるフランスとスペインやアルプス山脈による

イタリアとスイスなどが代表的な例である。河川境界では、ライン川やドナウ川などが国境として利用されている。オーデル川とナイセ川による、いわゆるオーデル・ナイセ線（図3）はドイツ・ポーランド国境として用いられ



図3 ポーランド国境の推移

オーデル・ナイセ線は図左端を縦に伸びる赤線。緑色の線（CURZON LINE、カーゾン線）は第1次世界大戦後に定められたポーランド・ロシア国境。桃点線は1921年のリガ条約で決まったポーランド国境。オレンジ線が第2次世界大戦後のポーランド国境。ポーランドはリガ条約で獲得した空色の領域をソ連に譲り、黄色で示したドイツ領を得た。

ているが、これは第2次世界大戦後の占領政策の結果、暫定的に用いられたもので、東西ドイツ統一後の1990年に正式に国境線として画定されたものである。

次にアフリカや中東諸国の国境線を見ると、直線的な境界線が多いことに気づく。これはこれらの国々の境界線が、そこに住む住民自らによって引かれたものではなく、ヨーロッパの列強勢力による会議の場で引かれた上置境界であることを示している。また、これらの境



図4 ギニア湾沿岸諸国の国境線（Scottish Geographical Magazine. Published by the Scottish Geographical Society and edited by Hugh A. Webster and Arthur Silva White. Volume I.の部分）赤一点鎖線は現在の国境線。

界線が引かれた地域は砂漠地帯が多く、境界線を引くための自然的特徴物を欠いており、加えて、これらの境界線の多くが引かれた19世紀後半以降には、科学技術の発達により、会議室の図面上に引かれても現地で実際に線を画定することが可能になったことにもよる。

他方、同じアフリカ地方でもギニア湾沿岸諸国を見ると、他の地域に比べて国の規模が小さく、境界線が海岸線とは垂直方向に引かれていることに気づく(図4)。これは、これらの地域の植民地化が、いわゆる「アフリカの争奪」の最も初期の時期に当たり、黄金海岸、胡椒(穀物)海岸、奴隷海岸などと呼ばれた海岸線から、ヨーロッパ諸国が内陸へと進出していったことによる。

アフリカ諸国でも、河川は境界形成に重要な役割を果たしている。たとえば、ナミビアをみると、東端に細長く伸びる地域がある(図5)。ここは、カプリヴィ回廊と呼ばれる地域で、1890年に、当時ナミビアを領有していたドイツが、やはりドイツ領だったタンガニーカ(現タンザニア)への径路を確保するために、イギリスとの間でザンジバルと交換した結果もたらされたものである。この結果、ドイツはザンベジ川経由でタンザニアへと至ることが可能になったのである。

アフリカ諸国では、国境線だけでなく首都の位置にも特徴がみられる。ほとんどの首都が臨海部に位置しているのである。これは長年に及ぶ植民地支配を反映



図5 ナミビアのカプリヴィ回廊(Africa from Americanized Encyclopaedia Britannica Vol. 1, Chicago 1892.の部分)
赤点線は現在の国境線。

したもので、植民地と本国とを結ぶ結節点となった臨海部の都市が政治・行政上重要な地点となり、独立後も首都として、これらの国々の中心的役割を果たしてきたことによる。この点、内陸部にも多くの首都がみられるヨーロッパ諸国とは対照的である。

ところで、同じ植民地支配を受けた地域でも、アフリカ諸国と北・南米諸国とは、独立の時期が異なるため、その特徴も異なる。一般に植民地だった地域が独立する際には、植民地時代の境界線を踏襲する形で国境線が決まる。これは国際法におけるウティ・ポシデティス (uti possidetis) 原則という、現状承認の原則があるためである。しかし、独立の時期の早かった北米・南米では、独立後の戦争等によって、国境線がたびたび変化した結果、国境線が独立当時とは異なる場合が多い。たとえば、南米のボリビアはかつて太平洋に面していたが、1879年に生じた太平洋戦争の結果、沿岸部を失った。一方、この地域を得たチリは、今日のような南北に細長い国土を有する結果となった。2010年8月に発生した落盤事故で世界中から注目されたサンホセ鉱山も、かつてはボリビア領だったのである。

北米地域では、さまざまな形態のものがあるため、米国の国境が興味深い。カナダとの国境は、東部ではセントローレンス川や五大湖など自然的境界だが、前述したようにウッズ湖以西は北緯49度線と数理国境である。また、アラスカとカナダとの国境は、沿岸部を除けば西経141度線によって区切られている。一方、メキシコとの国境は東部がリオグランデ川、エルパソからコロラド川に至る地域は、いくつかの直線を組み合わせた国境となっている。

境界紛争

世界地図をよく見ると、国境線が未確定の地域もある。インドとパキスタンとの間のカシミール地方、インドと中国との間のアクサイ・チン地方 (図6) およびアルナチャルプラデシュ地方、スーダンとエジプトとの間のハライブトライアングル (図7) 地方などがある。いずれも、双方の言い分が食い違い国境線の画定において意見の一致をみて



図6 カシミール地方とアクサイ・チン地方 (U.S. Central Intelligence Agency)



図7 エジプトとスーダンの間のハライブトライアングル

いない地域である。こうした境界をめぐる紛争は、その起源が植民地時代に限定されるわけではない。1990年前後に旧社会主義諸国では相次いで政権が崩壊し、新たな国家体制へと変わったが、その際に、新たな国境紛争が発生した国々もある。なかでも顕著だったのが、旧ユーゴスラビア(図8)や旧ソ連で、連邦解体によって旧連邦を構成した諸国の境界が新たな国境となった結果、今度は、国内地域や隣接国との間に新たな紛争が発生したのである。たとえば、アゼルバイジャン共和国におけるナゴルノカラバフ自治州(図9)、グルジア共和国における南



図8 旧ユーゴスラビア(U.S. Central Intelligence Agency)

オセチア自治州(図10)、ロシア共和国におけるチェチェン共和国などがその例である。

最後に、高校の地図帳などでは、サハリンの中央に境界線が引かれ、サハリン南部が空白地帯として表記されているものが多い。しかし、これは境界紛争を意味しているわけではなく、日本がサンフランシスコ講和条約で南サハリンを放棄したのだが、この条約締結のための会



図9 アゼルバイジャン。赤の部分はナゴルノカラバフ自治州 (U.S. Central Intelligence Agency)

議に旧ソ連が参加しなかったため、領土が未画定という立場を日本の外務省がとっていることによるものである。

参考文献

- ・Prescott, J. R. V., *Political Frontiers and Boundaries*, Allen and Unwin, London, 1987.



図10 グルジア共和国。赤の部分は南オセチア自治州、黄緑の部分はチェチン共和国 (U. S. Central Intelligence Agency)

海境界線と海図

(株)武揚堂顧問
八島 邦夫

1. はじめに

境界とは事物や領域などを分ける境目のことであるが、海の境界線と言った時、皆さんは何を思い浮かべるだろうか？インド洋と太平洋などの海と海の境界線、海上にある国境線、海と川の境界線などであろうか？

広い海には目に見えないいろいろな線があるが、「海の憲法」ともいわれる国連海洋法条約の発効により海の諸制度や海域区分は根底から変わり、これに伴い海域の境界線は一変することになった。

ここでは国連海洋法条約で定める海の境界線とそれらの海図への表現を中心に述べることにする。条約により、日本は資源の乏しい小さな島国から資源大国も夢ではない世界有数の海洋大国に生まれ変わるのである。

表1 日本の国土面積等

国土面積	38万km ² (世界第61位)
海岸線	3.5万km (世界第6位)
島の数	6,852
領海(含む内水) + 排他的経済水域	447万km ²

出典：海上保安レポート

2. 日本は世界の海洋大国

日本は、表1に示したように、約6,800の島から成る、海岸線の総延長約3.5万km、国土面積約38万km²の四面を海に囲まれた島国である。この国土面積は、世界で61番目といわれ、この狭い国土に1億3千万人が住んでいる。

図1には、日本の東西南北端にある島を示したが、この図から日本の領土の広がり、大変大きいことが分かる。北はオホーツク海に浮かぶ択捉島から南は亜熱帯に属する沖ノ鳥島まで南北約3,000km、東は太平洋上の南鳥島から西は台湾に隣接する与那国島まで東西約3,100kmに及び、気候は亜寒帯から亜熱帯に亘り、南北間の冬の気温差は摂氏30度にも達する。

日本は、後述する国連海洋法条約に基づく排他的経済水域の設定により、領海を含め約447万km²の水域をわが国の主権的権利が及ぶ海域として持つことが出来るようになった。このような排他的経済水域の面積の点では日本は世界第6位の海域大国となる(表2)。

陸地面積と排他的経済水域の面積比率を見ると日本は約11.9倍となり、この数字はニュージーランドの17.9



図1 日本の領海・排他的経済水域等の模式図(海上保安庁海洋情報部資料による)

表2 世界の排他的経済水域等の面積*

国名	面積 (万km ²)
①アメリカ	762
②オーストラリア	701
③インドネシア	541
④ニュージーランド	483
⑤カナダ	470
⑥日本	447
⑦旧ソ連	(420)
⑧ブラジル	317
⑨メキシコ	285
⑩チリ	229

出典：(社) 海洋産業研究会資料

*排他的経済水域に領海、内水を加える

倍に次ぎ世界第2位の比率で、条約の恩恵を大いに受けている。そして、これらの排他的経済水域の4割は、本州などの主要4島により生み出されるが、残りの6割は、東西南北端に位置する島々や南方諸島(伊豆諸島、小笠原諸島、火山列島からなる)、南西諸島(薩南諸島、琉球諸島からなる)により生み出されており、これらの離島が排他的経済水域の拡大に貢献していることが分かる。

この水域の海底には、メタンハイ

ドレート、マンガン団塊、コバルトリッチクラスト、熱水鉱床など豊富な天然資源が眠り、その経済的価値は10兆円とも数10兆円ともいわれている。さらに、この水域の60%以上が3,000m以深であり、海溝など深海を多く含むため、海水の体積は1,580万 m^3 となり、その量は世界第4位になるといわれている。このような広大な海洋空間は、将来のCO₂の海洋貯留や海洋牧場のスペース等に活用できるものである。

3. 国連海洋法条約と新たな海域区分

さて、このような国連海洋法条約であるが、どのような経過で制定され、どのような内容をもつかについて説明する。

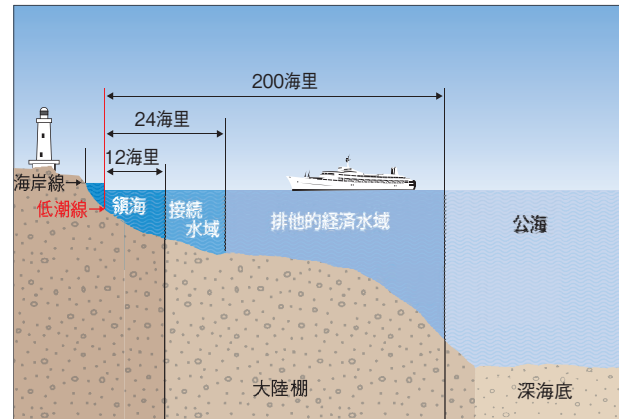
第1次の国連海洋法条約の成立は、昭和33年に遡るが、昭和48～57年にかけての第3次国連海洋法会議においては、130数か国の参加と10年に及ぶ審議がなされ、内容が一新された国連海洋法条約が昭和57年4月30日に採択され、平成6年11月16日に発効した。

条約は、全320条の本文と9つの付属書から成る膨大なもので、海に関する事項をはじめ総合的に網羅した。内容は、伝統的な海洋の国際法に加え、深海底開発と海洋環境保護の3本柱となり、これまでの「海洋自由」の原則が後退し、沿岸国の権利と管轄権が大幅に拡大されるなど「海洋の管理」に関する国際制度が盛り込まれ、

海洋は新しい秩序の時代を迎えることになった。

海域の区分は、従来は領海とその外側の公海の2区分であったが、この条約では図2、表3に示すように陸側から内水、領海、接続水域、排他的経済水域、公海の5つに区分され、さらに海底及び海底下については大陸棚、深海底が新たに設けられた。各海域の権利等の概要を表3に示すが、内水は内海、湾内、領海の基線の陸地側の水域で、沿岸国の主権が陸地並みに及ぶ。

領海は、領海の基線からその外側12海里（1海里は、緯度1度の60分の1で、1,852m。12海里は約22km）の



海岸線…陸と高潮線の接線
低潮線…陸と低潮線の接線で、ここから12、24、200海里を計測する

図2 海洋法条約に基づく領海・排他的経済水域等模式図
(海上保安庁海洋情報部資料による)

		基線	基線から 12海里	基線から 24海里	基線から 200海里	
領 土	内 水	領 海 ただし沿岸国の主権 通行権を享受 船舶は無害	接続水域 領土・領域内の通関上、 財政上、出入国管理上、 衛生上の法令違反の 防止及び違反の処罰	排他的経済水域 ①天然資源の開発等に係る主権的権利 ②人工島、設備・構築物の設置・利用に係る管轄権 ③海洋の科学的調査に係る管轄権 ④海洋環境の保護および保全に係る管轄権	公海 旗国主義に基づく 管轄権等	海底
			大陸棚 ①天然資源の開発等に係る主権的権利 ②人工島、設備・構築物の設置・利用に係る管轄権			

表3 海洋法条約に基づく各海域の権利等

線までの海域で、沿岸国の主権が領海の上空ならびに領海の海底及びその下に及ぶ。ただし、外国船舶は無害通航権を有する。

接続水域は、領海の基線からその外側24海里（約41km）の線までの海域で、沿岸国が領土・領海の通関上、財政上、出入国管理上、衛生上の法令違反の防止及び違反の処罰のために必要な規制をすることが認められている。

排他的経済水域は、領海の基線からその外側200海里（約370km）の線までの海域ならびにその海底及びその下である。天然資源の開発等に係る主権的権利、人工島、設備、構築物の設置・利用に係る管轄権、海洋環

境の保護及び保全に係る管轄権等が認められている。

公海は、以上の海域等を除く海域で、自国の旗を掲げる船舶に対する管轄権が認められている。

海底に新設された大陸棚は、原則として領海の基線からその外側200海里の線までの海底及びその下であるが、地形・地質の条件により国連の「大陸棚の限界に関する委員会」（以下、「大陸棚限界委員会」）における審査で認められれば、最大、領海の基

線から350kmまたは2,500m等深線から100海里まで延伸が可能である。なお、大陸棚では天然資源の開発等に係る主権的権利、人工島、設備・構築物の設置・利用に係る管轄権が認められている。

大陸棚とともに新設された深海底は、人類共通の財産であり、沿岸国の主権、主権的権利は及ばない。

なお大陸棚は、従来、自然科学（地形学等）でいう大陸棚とは形状も範囲も全く異なる。その概念の違いを図3 (a) (b) に示したが、200海里までは自然科学でいう大陸斜面や深海底など、地形の如何を問わず大陸棚となる。大陸棚は海洋法条約では管轄海域を示す言葉にもなっている。

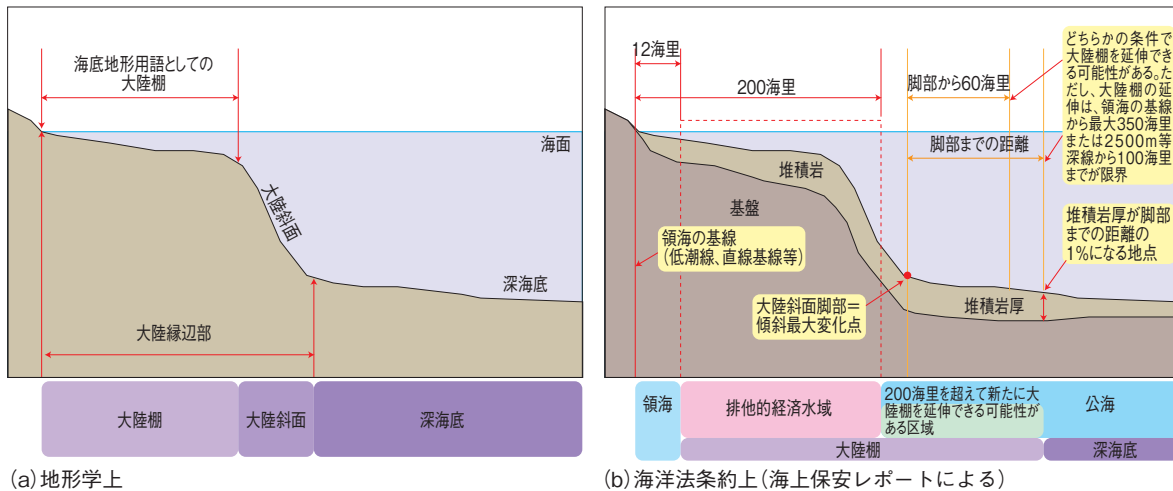


図3 地形学上(a)と海洋法条約上(b)の大陸棚

4. わが国の海洋法条約への対応

わが国は平成8年6月20日に同条約を批准し、1か月後の7月20日にわが国に対して発効した。この新しい海洋時代の始まりを記念して7月20日の「海の日」は、国民の祝日(その後、7月の第3月曜日に変更)に制定された。さらに同日付で同条約の内容を盛り込んだ国内法として従来の「領海法」(以下、旧「領海法」)を、「領海及び接続水域に関する法律」(以下新「領海法」)に改正し、新たに「排他的経済水域及び大陸棚に関する法律」を定め、「漁業水域に関する暫定措置法」を廃止した。

わが国は、本条約の批准と国内法化により12海里の領海、24海里の接続水域、200海里の排他的経済水域等からなる新しい海洋制度(領海の3海里から12海里への拡大は、昭和52年の旧「領海法」制定時になされた)へと移行した。

一方、大陸棚限界画定のための調査は、海上保安庁海洋情報部(当時は水路部)により、条約採択の翌年の昭和58年に始まり、これまでの調査距離は約108万kmに及び、これは地球27周分に相当する(写真1)。

平成15年12月には、内閣官房に「大陸棚調査対策



写真1 海上保安庁測量船「昭洋」(3,000トン)

室」が設置され、政府一丸となって大陸棚調査に取り組む体制が構築された。さらに平成19年7月には内閣官房に「総合海洋政策本部」(本部長は内閣総理大臣、副本部長は国土交通大臣)が設置され、さらに体制が強化された。

そして、わが国は、平成20年11月に国連の「大陸棚限界委員会」に大陸棚の延伸に関する資料を13番目の申請国として提出した。その海域は、7海域、74万km²の面積に及び、国土面積の約1.7倍(図4)となる。現在、国連の「大陸棚限界委員会」において審査中で、200海里を超える広大な海域の延伸勧告が期待される。

5. 海の境界線と海図記載

前述のように、国連海洋法条約において領海、接続

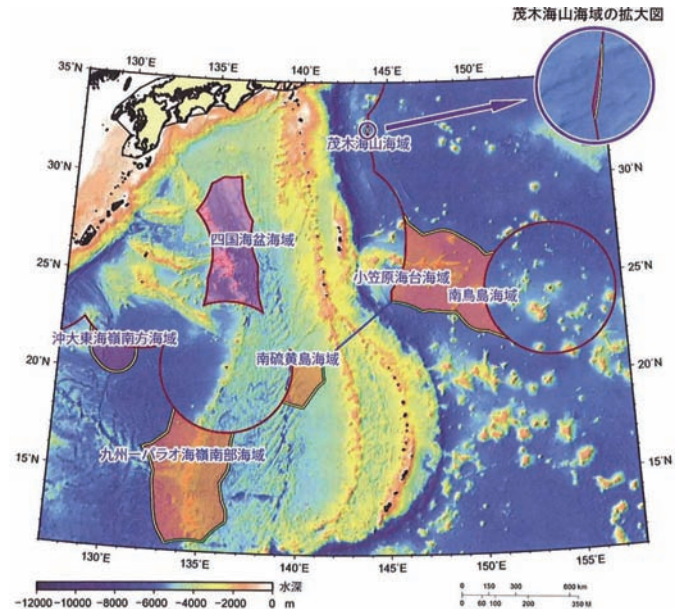


図4 わが国が国連に提出した大陸棚延伸申請区域
(総合海洋政策本部ウェブサイトによる)

水域、排他的経済水域、大陸棚が新たに定義され、それらの幅の測定の基準や海図への記載等が規定されている。

領海等の幅は、条約の第3条、第5条において基線から測定し、通常、沿岸国が公認する大縮尺海図に記載されている海岸の低潮線と規定されており、これらの基線や後述する限界線、境界画定線の海図記

載が規定されている。

基線には、以上の通常の基線のほか、海岸線が著しく屈曲している場合等に適用される「直線基線」、湾の入り口などに適用される「湾口の基線」、群島国家に適用される「群島基線」などの特例の基線がある。なお、これらの領海の基線は、領海のみならず接続水域、排他的経済水域、大陸棚の限界等を測定する際の基線ともなるきわめて重要な線である。

条約の第16条、第75条、第84条では、特例の基線、領海、排他的経済水域、大陸棚の限界線、境界画定線の海図表示（各地点の地理経緯度の表でも良い）とこれらの公表及び国連事務総長への寄託を規定している。

なお、海図上に記載する境界線等の記号の色や形状は、IHO（モナコに本部がある国際水路機関の略称で、

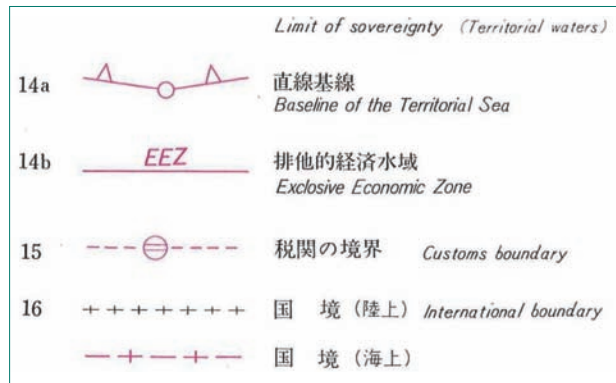


図5 海の境界線の記号・略語（特殊図6011「海図図式」）

海図の標準化等を推進している）が定めている（図5）。

次にわが国や諸外国のこれらの条項への対応ぶりについて述べる。

わが国では、通常の基線となる低潮線は、新「領海法」施行令において、「海上保安庁が刊行する大縮尺海図記載のとおりとする」と定めている。さらに、新「領海法」においては、特例の基線として「直線基線」がとり入れられ、15の海域に162本の直線基線が採用された（図6）。一方、国際航行に使用されかつ幅の狭い海域である宗谷海峡、津軽海峡、対馬海峡東水道、対馬海峡西水道、大隅海峡については、旧「領海法」に引き続き、特定海域として領海の幅は3海里とされた（図6）。

次に内外のこれらの海図への記載例をみる。

まず、わが国では、海上保安庁刊行の大縮尺海図の海岸に、潮が最も満ちた時点での陸と海の境界線である海岸線と潮が最も引いた時点での陸と海の境界線である低潮線の2本の線が描かれており、その外側（海側）の低潮線が通常の基線となる。特例の基線及び領海の限界線は、縮尺20万分の1、50万分の1、120万分の1等の海図（図7）及び全体像が縮尺350万分の1海図W1009「日本及近海」に記載しているが、排他的経済水域は記載していない。

このほか、わが国は韓国、中国との間で日本海、東シナ海において日韓、日中の漁業協定を締結しているが、

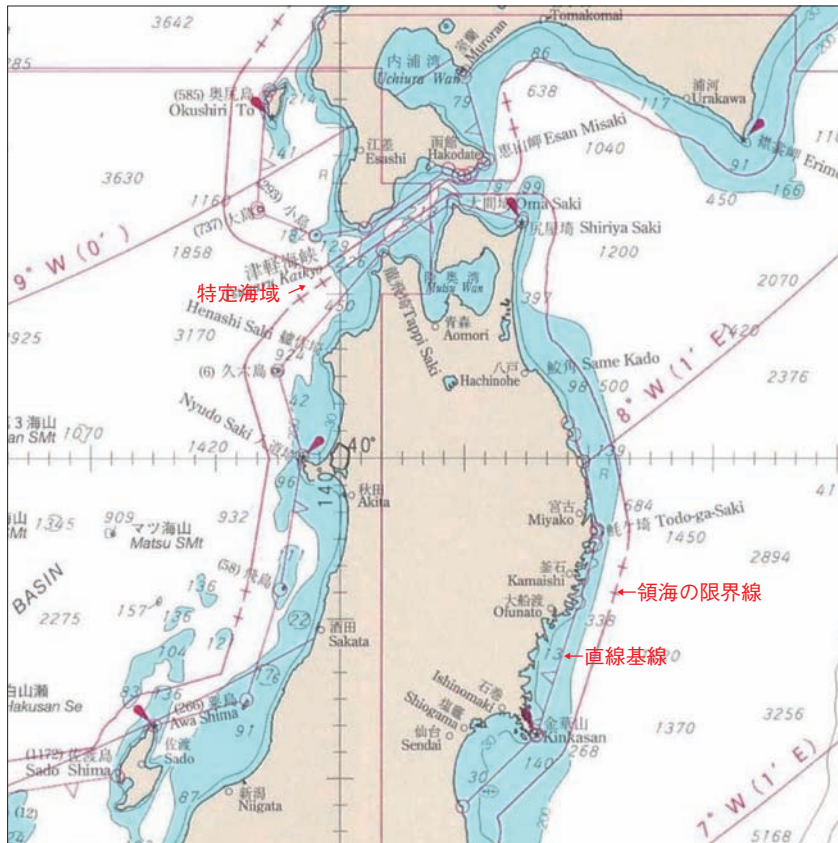


図6 直線基線の海図記載例
(W1009「日本及近海」350万分の1、平成20年刊行の一部を縮図)

協定に基づく境界線を漁業用海図に記載している。なお、平成4年には海上保安庁水路部に「領海確定調査室」が設置され、著者は初代室長としてこれらの領海の基線の確定等のための業務に従事した。

続いて諸外国の海図への記載ぶりについてみると、領海の限界線など領海関係は多くの国が記載し、記載ぶりは各国ともほぼ同様であるが、排他的経済水域の対応ぶりは多様である。つまり、排他的経済水域は、わが国の太平洋側のように自国のみで200海里の限界線を決定できる場合もあるが、日本海、東シナ海側のように向かい合う国や隣接する国と200海里水域が重複し、境界線の画定には関係国との合意が必要な場合がある。

このため、排他的経済水域の境界線には、限界線(図8)、画定した境界線、未画定の境界線などがあり、記載しない国も含め、各国の対応ぶりは多様である。

大陸棚については、今後、国連の

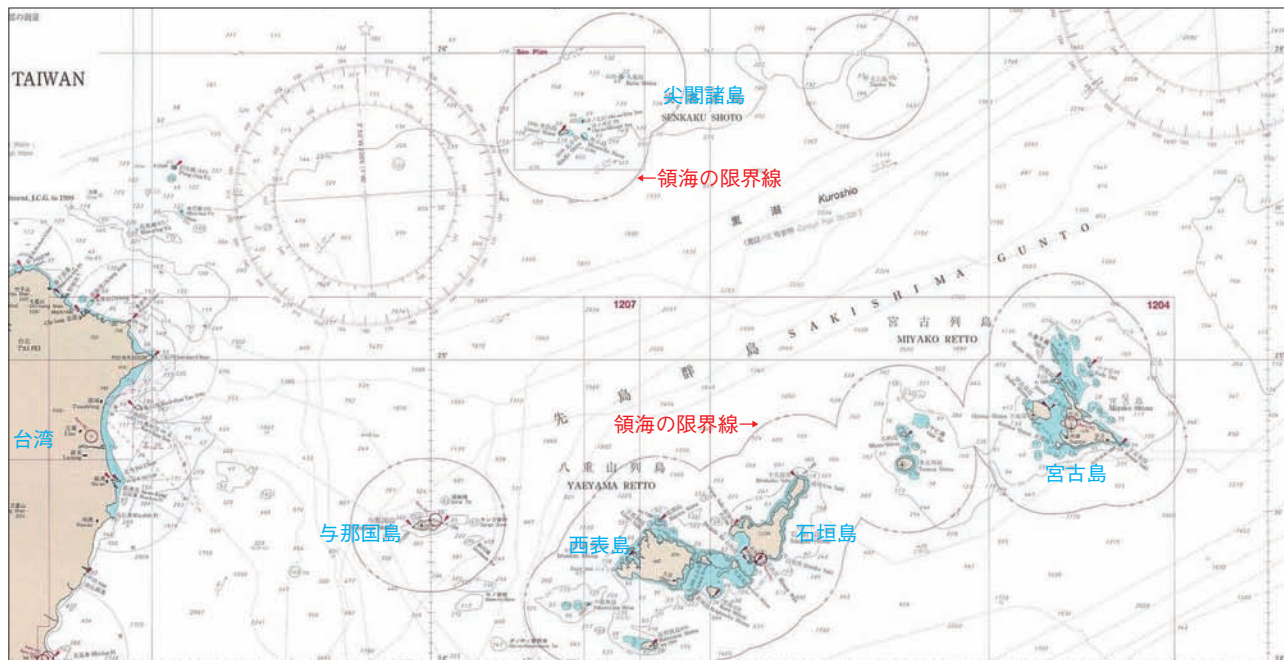


図7 領海の限界線の海図記載例(W1203「沖縄島至台湾」75万分の1、平成18年刊行の一部を縮図)

「大陸棚限界委員会」の勧告を踏まえ、設定した限界線を記載する国が次第に現れてくると思われる。さらに、以上の国連海洋法条約の規定とは別に、自国主張の領土・島嶼などの範囲を海図に記載する国もあり、海図への境界線の記載ぶりは多様である。

6. おわりに

海図は航海を目的とする実用的な地図であるが、国連海洋法条約により、領海の基線、領海、排他的経済水域、大陸棚の限界線、境界画定線などの国家主権、国家意思を表示する、きわめて重要な地図の性格も合わせ持つようになった。



図8 排他的経済水域の海図記載例(米国海図INT50「北太平洋東部」1,000万分の1、2003年刊行の一部を縮図)

日本は海洋国家といわれ、海から大変恩恵を受け、平成8年には「海の日」を祝日に制定した。さらに平成19年には、海洋政策の一元的・総合的推進等を目的に「海洋基本法」を制定し、平成22年には海洋領域を定める基点となる低潮線を確保するための「低潮線保全法」を制定した。これらの諸法律の整備等は画期的な

ことではあるが、いまだ一般国民や未来を担う青少年の海への関心や理解は十分とは言い難い。

最近、海洋権益、海洋立国、海洋大国ということばが新聞紙面を賑わすようになったが、海を利用し、海とともに生きることなしに日本の未来はないといっても過言ではない。

海に関心をもち、海図に触れ、真の海洋大国として、日本の未来を明るく活気に満ちたものにしていきたいものである。
(元海上保安庁海洋情報部長)

参考文献

- ・八島邦夫(2006)「国連海洋法条約と海図」月報Captain、(社)船長協会
- ・海洋政策研究財団(2004～2010)『海洋白書』日本の動き 世界の動き
- ・海上保安庁(2003～2010)『海上保安レポート』
- ・八島邦夫(2008)「海の名称と境界」『海のなんでも小事典』道田豊・小田卷実・八島邦夫・加藤茂著 講談社ブルーバックス

宗教と境界－飯豊山・鳥海山・蔵王山を事例として

山形大学教授
岩鼻 通明

はじめに

山岳信仰との関連で、宗教上の境界線が設定される場合が各地の靈山でみられる。本稿では、東北地方の靈山である飯豊山、鳥海山、蔵王山を事例として、山岳信仰と境界との関わりを論じてみたい。

なお、近年、県境などを対象とした一般書の出版が多くみられるが、それらの中には不正確な記述のものも散見され、とりわけ山岳信仰の歴史的背景には十分に言及されていないので、境界設定の歴史的起源が山岳信仰と密接に関わってきたことを紹介したい。

飯豊山の境界

飯豊山は福島・新潟・山形の3県の県境に位置する。この山頂付近の地形図をみれば(図1)、飯豊山神社に至る登山道に沿って、細長く県境が三国岳(種蒔山)方面から北西へ向けて延びており、飯豊山頂を越えて、御西岳(西ヶ嶽)の西の御西小屋のあたりまで延びている。

この県境は福島県境が北の山形県側と南の新潟県側の間を登山道に沿いながら割り込む形となっている。

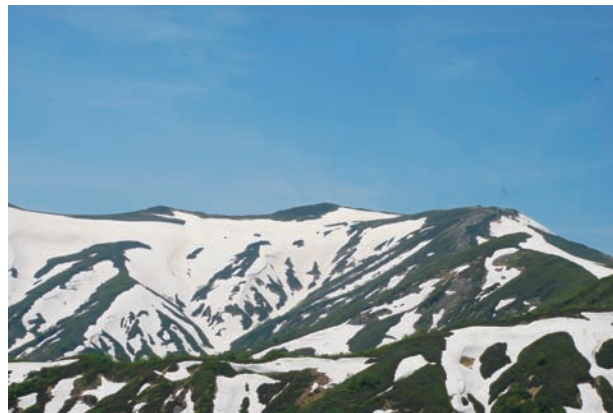


写真1 疣岩山から見た飯豊山、2008年6月、撮影：eulemur flivus、ウィキメディア・コモンズ)

当地は近世には会津藩領であったが、明治初期に新潟県に移管されたことで、新潟・福島県の間で県境の争いが生じた。

その裁定が下ったのは、1907(明治40)年のことであったが、この時期は5万分の1地形図の実測が進められていた時期と重なることに注目すべきであろう。地形図

を作成する際には、測量のみならず、現地でも山名などの確認作業が行われるわけで、そのような現地調査が県境確定と、おそらく関連していたのではなかろうか。

ところで、飯豊山には福島、新潟、山形の各県から山頂へ至る登山道が存在するが、山岳信仰の道としては福島県側の登山口が最も盛んに利用されたこと、そして、

その登山口が登山道を管理してきたことが、裁定の根拠とされたのであろう。

蔵王山の境界

飯豊山と同様に蔵王山でも、山形県^{かみのやま}上山市の登山口から延びる登山道が山頂付近では、宮城・山形県境と

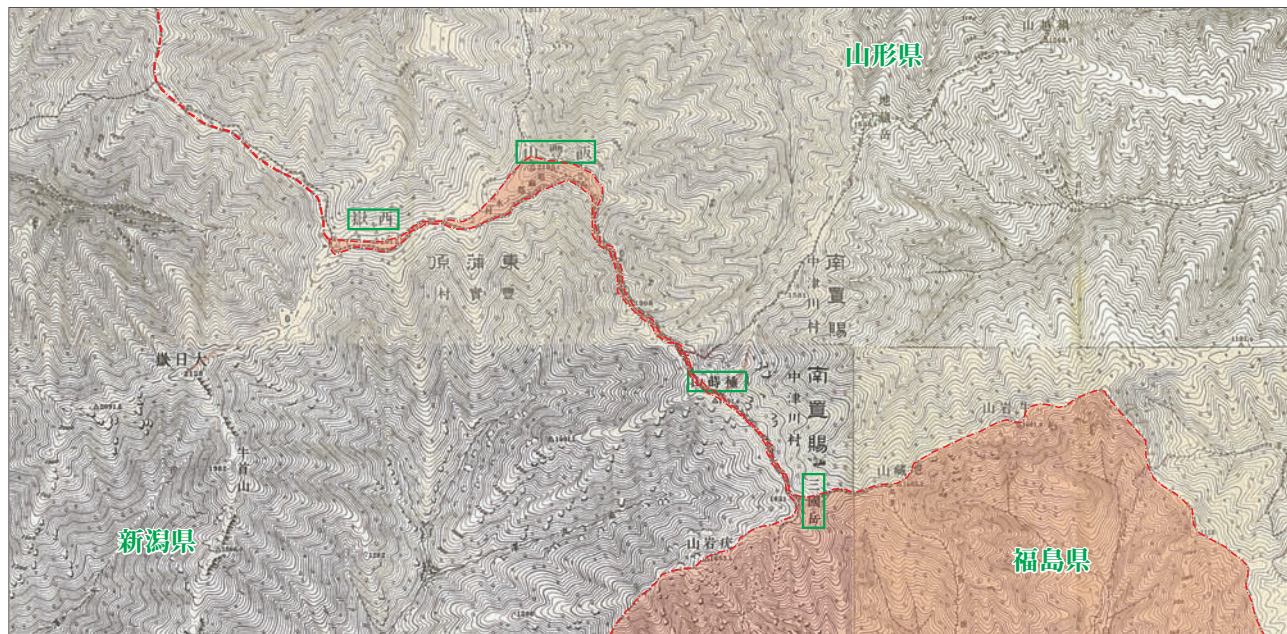


図1 飯豊山(5万分の1地形図「飯豊山」(昭和8年11月発行)、「大日嶽」(昭和8年12月発行)、「熱鹽」(昭和9年4月発行)、「玉庭」(昭和8年10月発行)いずれも陸地測量部)

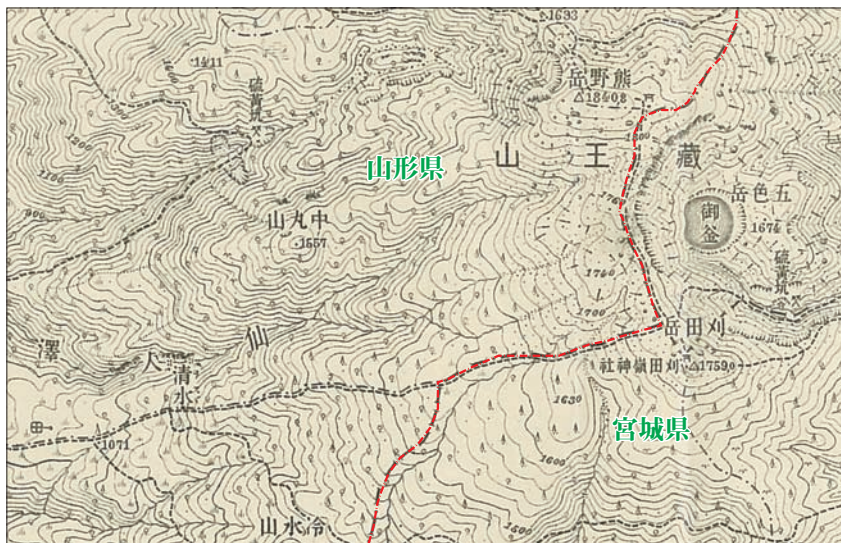


写真2 蔵王・御釜 (2007年3月、撮影：Jacob Ehnmark、ウィキメディア・コモンズ)

図2 蔵王(5万分の1地形図「上ノ山」)(大正元年12月発行 陸地測量部)

して旧版地形図に表現されている(図2)。

それが、お釜へのリフト建設をめぐる、県境の争いが勃発したのが、蔵王県境裁判へと発展した。この裁判では、県境が登山道か、分水界であるかが争点となり、民事訴訟の山形地裁の判決では、近世の国絵図の記載を根拠として、分水界が県境と認定された。

しかし、仙台高裁では、登山道を県境と認定する逆転判決となり、近世の国絵図よりも、実測に基づく明治の地形図の表現の正確さが認められたのであった。

しかるに、一般書の中には、行政的な県境確定までしか言及しておらず、この裁判の決着にまったく触れていないものがあるのは、著者の不勉強としか言いようがない。

元禄の国絵図作成に際しては、仙台藩と山形藩の間で境界部分の端絵図が作成・交換されてはいるものの、これは山名の確認と互いの境界線の形状のずれを修正するためのものであり、もちろん蔵王山頂付近での現地調査などは行われていないし、現実問題として、当時

は利用価値のなかった場所であり、境界紛争が起こりようもなかった。

したがって、実測図ではない近世の国絵図よりも、現地測量が行われた明治の地形図のほうが、はるかに正確であることは論を俟たないといえよう。

なお、奥羽山脈は断層地形であり、分水嶺は本来、明瞭であるものの、蔵王山はその断層線上に噴出した火山であり、その円錐形の山塊は分水界をかき乱しており、この複雑な地形を国絵図から読み取ることは不可能であるといえよう。

鳥海山の境界

鳥海山の事例を述べる前に、簡単に出羽三山の宗教的境界について、触れておきたい。

出羽三山においては、江戸時代前期の寛永・寛文年間の2度にわたって、両造法論と呼ばれる境界争いが生じた。

この争論は、湯殿山の祭祀権を

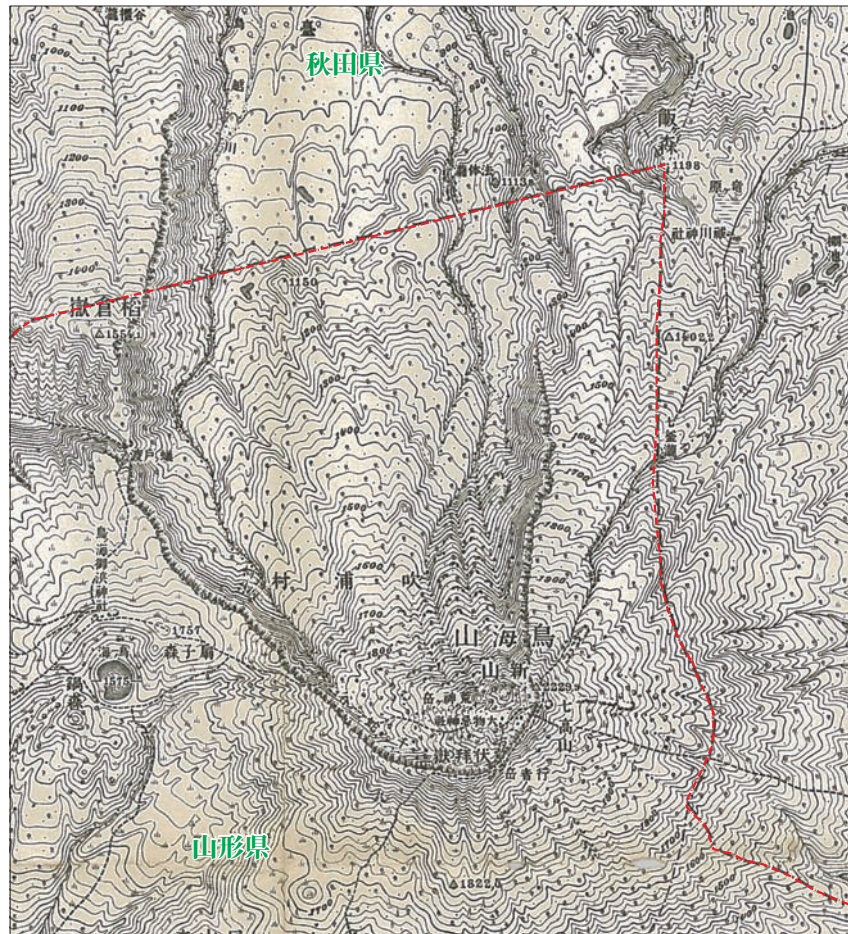


図3 5万分の1地形図「鳥海山(昭和11年10月発行 陸地測量部)

めぐって、天台宗と真言宗が対立し、結果として、羽黒山と月山は天台宗、湯殿山は真言宗が祭祀権を持つこととなり、両者の宗教的境界が、庄内と内陸の郡境でもある分水界上に定められた。この地点では、参詣の衣装を着替える必要が生じたために、小屋が設けられ、この場所は装束場と呼ばれるようになった。

実は鳥海山にも、この装束場という地名が存在することを、江戸時代の旅日記から知ることができたのであり、この地名もまた、月山の場合と同様に境界に関わるものであると推測される。

ところで、鳥海山の山頂付近における秋田・山形の県境は、山頂よりもずっと北側に位置している(図3)。

庄内側と秋田・由利側による鳥海山頂をめぐる境争論が生じたのは、元禄16(1703)年から宝永元(1704)年のことであった。現代に至る不自然な県境も、この際の裁定に由来しているとされる。

この宝永元年の裁定は、幕府の評定所が御目付と絵図方を現地調査に派遣し、絵図方が調査結果をもとに鳥海山絵図と地形模型が作成され、佐藤甚次郎によれば、この地形模型は日本で現存する最古のものとして評価されている。

さて、鳥海山の装束場が明記されている史料は、以下の「湯殿山参詣道中記」であり、元治元(1864)年7月に、現在の岩手県和賀郡東和町を出発している



写真3 河原宿から見た鳥海山(2009年8月、撮影:ChiefHira、ウィキメディア・コモンズ)

(『北上市史 第12巻』1986年、より引用)。

「一 矢嶋江

宿坊江着落、物七百三十文外ニ先達銭宿文入レ而九百三十文也。

- 一 宿坊より馬留迄 三リ
- 一 馬留よりそうそぐ場迄 三リ
- 一 そうそぐ場より御天迄 三リ

此御天ニ而七ごう山大権現様御銅(拾貳銅)、少し行而御天堂有り。三拾貳銅、神酒代四拾八銅、初穂出ス也。金之御盃被下、是よりわらび岡江下ル所也。所々にささ小屋四軒有り」

この旅日記は、由利側の矢嶋口から登った記録であ

るために、山頂の手前の3里のところに、この装束場という地名が存在するのであり、この地名は、先述の出羽三山の天台宗と真言宗の境界である装束場と同じ地名であるとみることができる。

従来の鳥海山に関する文献には、この装束場についての記載は、管見の限りでは皆無であり、この旅日記に「そうそぐ場」という境界地名が記されていた意義は大きいといえ、この装束場の地点こそは、庄内と由利との境であったとみることができよう。

以上のように、鳥海山の境争論は宗教上の争いゆえ、従来のように藩境の政治的境争論とみるよりは、登拝口をめぐる争いという観点から再評価する必要がある。

おわりに

以上、東北地方の霊山を事例として、宗教上の境界が行政上の境界として踏襲されていることを指摘した。

明治初期の神仏分離によって、霊山の宗教的枠組みが崩壊してしまった場合も少なくなく、そのような山岳では宗教的境界の意味が薄れてしまっているのであるが、多くの霊山で宗教的境界が存在していたことは想像に難くないであろう。

参考文献

- ・佐藤甚次郎「18世紀初頭作の鳥海山の張抜き模型と「おこし立て絵図」」地図17-3、1979年
- ・佐藤欣哉・岩鼻通明「蔵王県境移動国賠事件-31年目の逆転勝訴の意義」日本の科学者30-10、1995年
- ・佐藤欣哉『蔵王県境が動く 官財癒着の真相』やまがた散歩社、1996年
- ・岩鼻通明『出羽三山信仰の圏構造』岩田書院、2003年
- ・浅井建爾『日本全国「県境」の謎』実業の日本社、2007年
- ・岩鼻通明「鳥海山の境争論と装束場」『山形民俗』22号、2008年
- ・須貝和輔『小説蔵王県境事件』東北出版企画、2009年

空の境界

慶応義塾普通部・フェリス女学院大学
太田 弘

【空の境界】と歴史的な法的根拠

「空の境界」は国際法として「空の領域」に関する記述から説き起こすことが肝要である。田畑茂次郎著『国際法の話』（1981）によると、古くはすでにローマ法上の法諺に「cujus est solomum ejus est usque ad coelum（土地の属する者には、空までも属す）」という原則が表れているという（1981, 田畑）。厳密にはこの法諺は古代ローマのものでは無く、13世紀のイタリア・ボローニャの注釈学派によって作られたものである。歴史的に法的文書として古代においてすでに決められた概念があったわけではない。つまり、陸（土地）に関しては中世までにはすでに「領土」の概念は明確に生まれていたし、海に関しても「領海」という概念が生まれつつあったようであるが、「領空」については哲学的な理解でしかなかったと思われる。「空の境界」としての領有の概念が一般的に認識されるのは、近世を間近に控えた中世末期ではないかと想像される。これは中世以来のイギリスのコモンローを見ても明確な記述はないが、フランスのナポレオン法典（19世紀初頭）の第

552条には「土地の所有権は上および下の所有権を含む」とされていることから想像できる。つまり国家の領域権が領域の上空にまで及ぶかどうかの議論は、20世紀になり航空機が上空を飛行する可能性が生じてからとすることができる。

20世紀の国際法に見る「空の領域権」

20世紀に入り、国家の領域権が領域の上空にまで及ぶかどうか、最初の「空の国際法」のテーマとして学者の間で盛んに議論された。主な法学者の主張としては最初に登場する「空はいずれの国家の領域にも属さない」という「自由空説」であった。それは地上の国家は上空1,500mまでは自己保存の権利に基づいて、一定の権力の行使は認められるが、それ以上はすべての国の航空機の自由な飛行に解放されなくてはならないという主張である。この1,500mという高度は当時の航空写真による撮影技術として地上を正確に撮影できるかどうかの高度であったと言われている。実際この原則は1906年に開催された万国国際法学会の会議で「空は

自由である。各国は、自国の上空においては、戦時、平時を問わず、自己保存に必要な権利以外の権利は持たない」という決議が採択された。しかし、この「公空」と言う原則は領土に直接接せず自由航行を保障する「公海」とは異なり、空の無い領土が存在しないように、上空で起こったことが直ちに地上に影響が有ることから、海に比べはるかに問題を抱えた採択であった。その後、第1次世界大戦の勃発により、上空からの攻撃、偵察などがきわめて容易になり、状況は激変することとなり、「自由空説」を受け入れることが困難になってきた。実際に第1次世界大戦では、交戦国の航空機が中立国の上空を、中立国の許可なしに自由に航行できなくなり、事実上、「領空侵犯」による発砲、撃墜という事件が多発した。こうして、「領土の上空は自由ではなく、地上の国家の排他的管轄権の及ぶ範囲である」という考えが一般的になってきた。

新しい時代の「空の境界」の国際法

1919年10月13日、パリで「国際航空条約」が署名され、第1条に「いずれの国も、その領域上の空域に対して、完全かつ排他的な主権を持つ」と規定され、「自由空説」は姿を消す事になった。この後、この空の「完全かつ排他的な主権」はその後の中南米諸国での多くの航空条約にも反映され、1944年の第2次世界大戦後の

来るべき民間国際航空の基本法となる「シカゴ条約」と呼ばれる「国際民間航空条約」が締結され、その第一条においてもこのパリ国際航空条約の規定がそのまま取り入れられることになる。これが現在に至る「領空」に関する一般国際法の原則となった。

戦後の上空の国際化

戦後の空の国際化が一気に進み、国際輸送の手段として航空機が一般的になると領空権は大きな支障となってきた。一方で上空の国家の領空を認めつつも他方において、国家間での航空条約を結ぶことで、締結国相互間での自由航行を認める事が一般的になった。すでに1919年のパリ国際航空条約において北米大陸を皮切りに拡大し、1944年のシカゴ条約では当初の52か国からさらに広がり、現在ではこの民間航空条約に加盟しICAO（国際民間航空機関）の構成員として共産国を含むほとんど全ての国家が参加している。この条約の第5条には、締結国の民間航空は、定期的国際航空をのぞき、事前に許可なしに、他の締結国の領域内を飛行すること、さらに、その領域内を無着陸で横断飛行ができ、運輸以外の目的で着陸する権利を認められている（無害航行の自由）。しかし、この権利も無制限ではなく、締結国が軍事上あるいは公安上の理由で飛行禁止区域を設けている場合は、それを避けて飛行

しなければならない(第9条)。しかし、これらは不定期飛行に限られ、定期的な商業航空(民間の定期便)では「日米航空協定」のように別に2国間で付属協定を設け、その中で規定されることになった。

国際民間航空における「空域」

シカゴ条約に基づきICAOが定める付属文書に、国際航空で定められたいくつかの「空の境界」を定める定義がある。一般に「空域(Air Space)」と呼ばれるが、実際には「管制空域(Controlled Airspace)」と呼ばれ、「航空交通管制区と航空交通管制圏(Control Zone)」、及び「洋上管制区(Oceanic Control Area)」がある。航空交通管制区は、地表または水面から200m以上の高さの空域で、航空交通の安全のために国が告示で指定するものである。「航空交通管制圏」は、国が告示で指定する飛行場およびその付近の上空の空域、「洋上管制区」は国際民間航空条約に基づき、国が航空交通業務を担当する飛行情報区(FIR :Flight Information Region)内の洋上空域、原則として海面から1,700m(5,500ft)以上と定義されている。図1には日本周辺におけるそれぞれの空域を示したが、事実上の「空の境界」としてこれらの果たす役割は大きい。

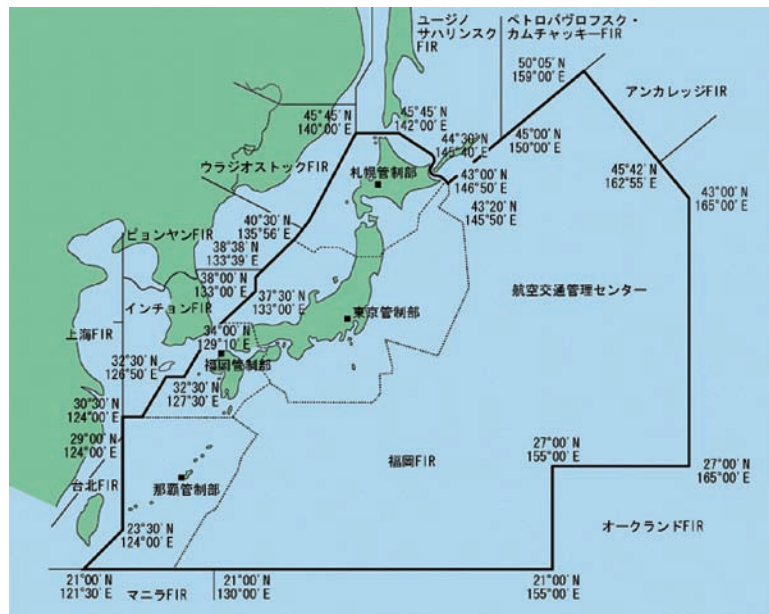


図1 日本のFIR(飛行情報区)の範囲

航空図に示された「空域」

図1には、日本周辺のFIRが示されている。東に太平洋を擁する日本の東京管制空域は広い。海と同様、不幸にしてこの空域での航空機事故の発生時には、この範囲において日本は広大な搜索及び救難空域を持つことになる。現在でも海上保安庁(海洋情報部)が「空の基本図」である100万分の1国際航空図(ICAO WAC:

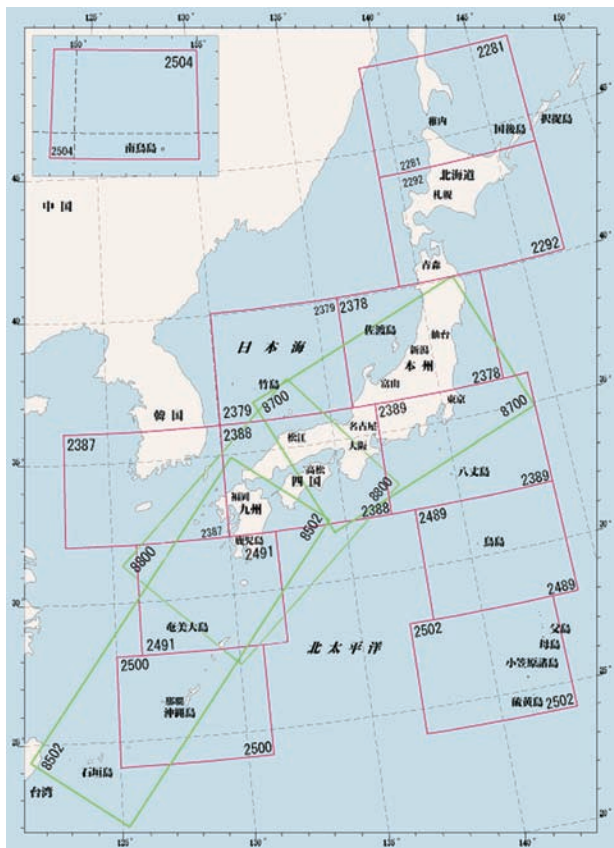


図2 海上保安庁が発行するICAO航空図
 □はWAC、□はRCの出版範囲

World Aeronautical Chart) を作成する担当官庁であ

ることも海洋との関係が深いことを物語る。図2は海上保安庁発行の「WAC:100万分の1国際航空図」と航空路図(RC)の出版範囲を示す。

もう一つの「空に境界」

航空路監視レーダーによる覆域範囲

国際民間航空の運航の最大の目的は航空機の安全と効率的な国際航空の運用である。現在、安全の観点から最も重要視されるのがレーダーによる監視である。常に航空機の位置が管制センターで捕捉され、的確な運航情報が供されるためには、レーダーによる監視と航空無線による弛まぬ連絡が取れる事が肝要である。前者は「航空路監視レーダー(ARSR: Air Route Surveillance Radar)」と呼ばれ、航空路管制には欠かす事のできないもので、レーダーサイトから約200nm(200海里=370km)の覆域内の航空機が管制室のスコップに個々に表示され、また、ORSR(洋上監視レーダー)によって個々の航空機の識別サインと交信が把握できる。図3は日本周辺におけるARSRの覆域を示す。

管制区管制所の無線周波数範囲

「管制区管制所(ACC: Area Control Center)」は航空路管制業務及び滑走路への進入管制業務(空港の進入管制所を除く)を行う機関。日本には札幌、東京、福岡、那覇の4か所があり、図4のように分かれ、飛行



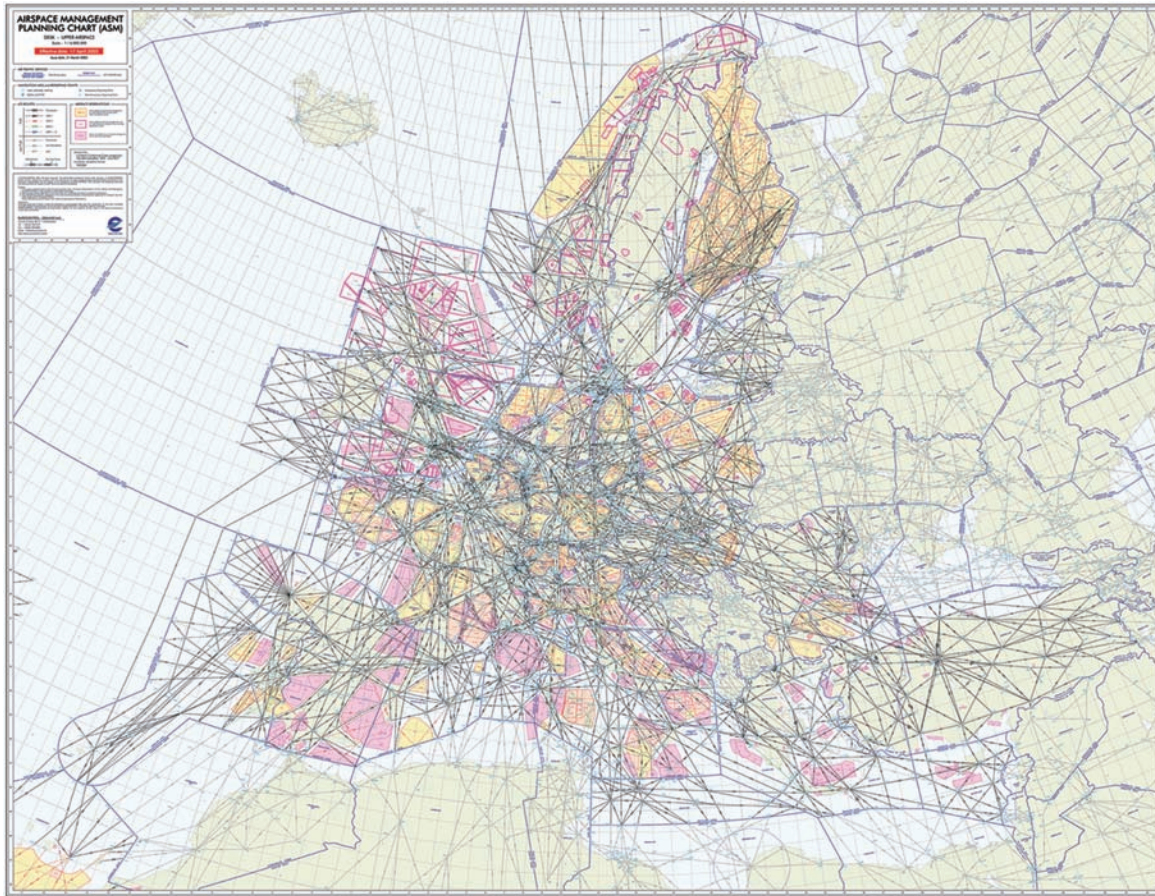
図3 航空路監視レーダーの範囲

広域を視覚的に表す航空図

こうした複雑な空域を表すには地図などグラフィック以外に適切な方法はないだろう。また、従来の二次元の紙の地図という方法でも充分には表現することはできない。現在、最新のB-777、B-787、A380などの第五世代の航空機ではコックピットが省力化と安全性の向上から「グラスコックピット」と呼ばれる最新の航法システムを備えるようになった。コックピットからは緊急時を除いて、紙の地図や図面は必要ではない。頑強な大型液晶に映し出される航空図や飛行場図はD-GPSと連動し、正確に現在位置の機体を表しつつ様々なスケールで、ある時は3Dやヘッドアップディスプレイ上にも重複して表示可能となった(図5)。年々、航法の技術は向上し、飛行間隔は今や東京の通勤電車や新幹線並みに狭まり、地図上での位置精度は

中の航空機に対して最新の気象情報等を提供している。
 AEIS:Aeronautical En-route Information Service
 航空飛行情報センター
 FSC:Flight Service Center 飛行援助センター
 航空情報提供業務の中核機関、全国8か所の基幹空港(新千歳、仙台、東京、中部、大阪、福岡、鹿児島、那覇)に設置。

コックピットからは緊急時を除いて、紙の地図や図面は必要ではない。頑強な大型液晶に映し出される航空図や飛行場図はD-GPSと連動し、正確に現在位置の機体を表しつつ様々なスケールで、ある時は3Dやヘッドアップディスプレイ上にも重複して表示可能となった(図5)。年々、航法の技術は向上し、飛行間隔は今や東京の通勤電車や新幹線並みに狭まり、地図上での位置精度は



参考図 ヨーロッパの複雑な空域を示す図（ヨーロッパの管制区図）（ユーロコントロールより The Airspace Management Planning Charts (ASM)）



受贈図書・資料 (2010年7月～12月)

全国地震動予測地図 平成22年 第14回全国児童生徒地図優秀作品展ポスター	文部科学省	研究報告(人文科学) 第11巻 第2号	千葉県立中央博物館
国土地理院研究開発五箇年計画事後評価報告書 以上 国土地理院		地理学評論 Vol.83 No.4・5・6	日本地理学会
有珠火山地域地球物理総合図		地図ジャーナル No.166・167	日本地図調製業協会
産業技術総合研究所地質調査総合センター		季刊水路 154・155	日本水路協会
NII Today No.49・50		斜面防災技術 Vol.37 No.1・2	斜面防災対策技術協会
News Letter 2010 No.1・2	以上 国立情報学研究所	GEO-FRIENDS 第30号	地理の会
筑波大学地域研究 第31号	筑波大学	季刊Collegio No.41・42・43	之潮
日本地政学の組織と活動	大阪大学人文地理学教室	地球診断	
NEAR News 第36号	島根県立大学	消えた駅名	以上 講談社
神戸市立博物館年報 No.25		総合図書目録 2010	
研究紀要 第26号		最新版 2万5000分の1地図	以上 古今書院
館蔵品目録 美術の部 26		地図・場所・記憶	けやき出版
館蔵品目録 考古・歴史の部 26	以上 神戸市立博物館	地図の科学	ソフトバンク クリエイティブ
ビブリア No.134	天理図書館	大旅行地図帳	平凡社地図出版
ニュースレター Vol.84・85・86		関東気ままに旅の地図	帝国書院
まちづくり来ぶらり 第51・52・53号	以上 名古屋都市センター	故西村蹊二氏偲ぶ会 記録	偲ぶ会実行委員会
江戸東京博物館NEWS Vol.70・71・72	江戸東京博物館	新潟県・長野県等の地図と観光パンフレット類	本井晴信

地図を学び楽しむコラム！



Chizu
Gaku

(財)地図情報センター理事・・・・・・・・清水 靖夫

読図のヒント V ー数縮尺と線縮尺ー

ある教室で「東京から大阪までの距離を計ってみましょう」という先生の質問に、「400km」などいくつかの回答が出たあと、「次に東京とサンフランシスコとの距離も計ってみましょう」の質問。手元の学校用地図帳で東京とサンフランシスコが一つの図中に入っているのは、「太平洋全図」（比較的使われている図法はエケルト図法）か「世界地図」（同じくミラー図法）か「北半球図」（同ランベルト正積方位図法）ぐらいである。それぞれの地図には数字の縮尺（数縮尺）と共に、縮尺化された物差し（線縮尺）が描いてある。物差しがあれば計りたくなるのは人情である。なぜ、東京と大阪の距離は計れて、東京とサンフランシスコ間は計れないのか。

小地域を表わす大縮尺の地図（例えば地形図など）は地表を縮小（縮尺化）したようなものであるから、距離、面積などをそのまま計測しても差し支えないが、広い地域は球体の一部と考えられるから、平面に投影さ

れた図形（地図）の上では、投影の基準とした地球上の位置（赤道・緯線・経線〈子午線〉・特定の大圏など）での数値であり、地図面全体が同じ縮小率ではない。計ってもよいのは300万分の1程度の縮尺で1図幅程度の広さまでが限界であろう。

かつて教科書としての地図帳には、地図の縮尺（数縮尺）に見合った物差し（線縮尺）を付けるように、とのお上からの指導があった。小縮尺図では距離を計れないとは書けないので、主題図頁に同縮尺で異なった図法の地図を並べて表示した（図1）。それに気づいた先生方は勿論、子供たちからの反響もあった。大変愉快的な編集なので、以来、私も地図学の授業に利用させてもらった。数縮尺はどんな地図にもあり、重ねて言うと、「何分の1に縮小した地球儀を用いて表現したい図法を展開したか」ということであり、距離を小縮尺で計るとすれば、正距図法（特定の線分上のみ）を用いるのがよい。

なお、海洋上での距離は海上保安庁海洋情報部（旧水路部）の距離表があり、おもな首都間の距離の数値は『理科年表』にもある。

小縮尺の地図上では共に角度・方位・距離は計れない。

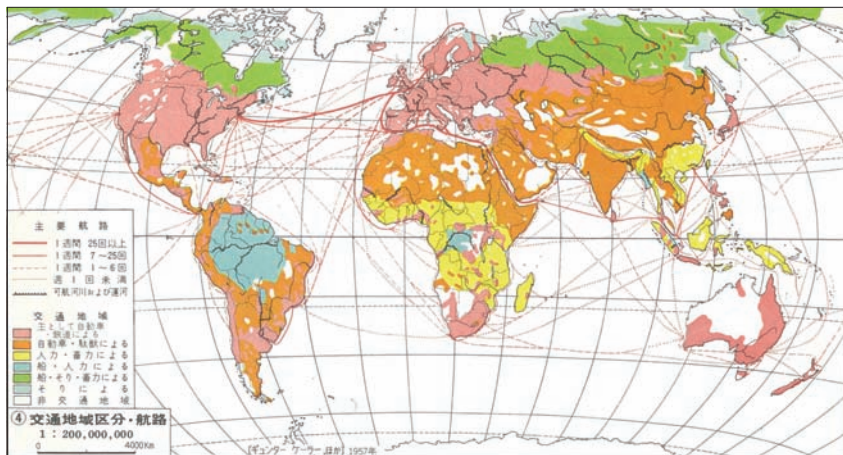


図1 帝国書院『新詳高等地図』昭和43年3月発行
 上図：モルワイデ図法（斜軸）→正積
 下図：ウィンケル図法（横軸）→ほぼ形がよい

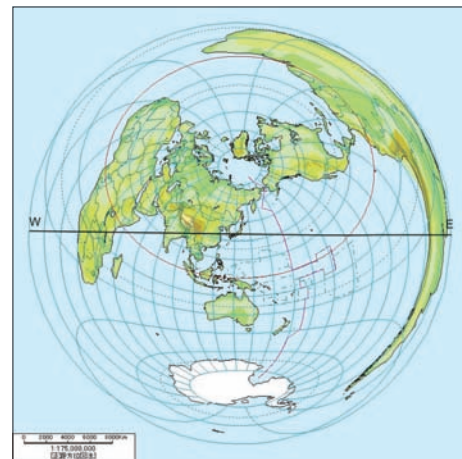


図2 東京中心の正距方位図法
 東京からの距離と方位を計ることができる。

紙の地形図を じっくり眺めてみよう

日本大学講師、(財)地図情報センター評議員 伊藤 等

第3回 記号をあれこれ詮索してみる

はじめに

地形図などの地図記号は、基本的には覚える必要はない。何度も地図を眺めている間に必要に応じて自然に覚えるものである。また、地図記号は歴史的に変化するものである。(財)日本地図センター監修の地形図や迅速測図などに関する『地図記号の変遷』をご覧頂くとわかることだが、昭和30年図式以降とそれ以前では大きく記号に違いが見られ、その数も増減している。

今まで存在した記号は“図式”が異なると、記号の形は同じでも内容が異なって再登場したと言うことはないと思うが(?)、失われた記号(電電公社、塩田等々)、新たに加わった記号(老人ホーム、図書館、博物館等々。因みに風車は昭和17年図式までは風車・風車房として存在したのでリニューアルと言ったところか?)があるため(図1)、地形図を眺める場合には、何年図式で表現

されているかを確認して頂きたい。

地図記号

よく、地図記号と称して、“地形図記号”が示されることがある。ある種、地図記号＝地形図記号と考えているのかも知れないが、地図記号は地図の種類だけあると言っても過言ではない。その地形図にしても、1万分1地形図・2万5千分1地形図・5万分1地形図が総て完全に共通した記号を使用しているわけではなく、縮尺に応じた記号も存在している。

発行機関と表記している自国語(国際語として英語を表記)が異なる以外は図式が国際的に共通である地図は、“航海用海図”と“オリエンテーリングマップ”









失われた地図記号		電電公社	新たに加わった地図記号		老人ホーム
		銀行			図書館
		塩田			博物館
リニューアルされた地図記号					
		風車 (大正6年変更 昭和30年消滅)			風車 (平成14年復活)

図1 失われたり新たに加わった地図記号(平成14年式)

(未確認だが)ではないか。即ち、どこの国の地図を眺めても共通した記号とその内容を眺められる。

地図を眺める際には、例えば地形図であるならば、整飾部分の記号欄と測量・編集年月日を確認してから利用したい。

記号は横から見た形

地形図の表現は正斜投影で、総て真上から眺めた表現となっている。しかし、地形図記号には、横から眺めた形を記号化したものも表示されている(水田、針葉樹・広葉樹、記念碑、神社等々)。因みに、水準点・三角点、高塔などは真上からの表現となっている(図2)。









横から見た記号		神社		広葉樹
		記念碑		針葉樹
上から見た記号		高塔		灯台
		水準点		三角点

図2 横から見た記号、上から見た記号

絶対そこにある・その辺にある

地形図をよく眺めて頂きたい。道路の真ん中に市役所・郵便局・病院などの記号が描かれているのを目にする。本当に道路上にそれらの施設が位置しているのだろうか? 実際にその場所へ出かけて確認するのが一番であるが、「図式規定」を眺めて見よう。

地形図記号には、正にそのものがある位置に表現しなければならない記号と、必要に応じて記号表現の位置を変えてもよい記号がある(表現すべき対象物の上・左右(いずれか)・下の順に記入できる場所に描くことになっている)。

水準点・三角点は三角・四角の中の黒丸、高塔はその中心、記念碑、煙突は図柄下の下線部の中心と真位置で表現される記号もある。

記号の色に注意

昔の鉄道記号の内、私鉄線は黒1本線に短線が描かれていた。たとえ廃止されても、線路が残っている場合には表記されていた。しかし、この線路もいずれは撤去される。表記も黒色から茶色へ変化する。鉄道線路の道床部分は周辺より若干高めに整地されているので土手記号となる。細い線のため見間違えてしまうが気をつけなければならない。そこにあるものは描き、なくなると記号も変化する。

影のある記号・風を表現した記号

針葉樹・記念碑の記号を眺めて頂きたい(図2)。下線部が記号からはみ出しているように表現されている。これは影を表現しているのである。また、煙突、温泉、噴火口・噴気口の記号には、煙突からの煙、温泉(泉源であって、温泉旅館などの施設の位置ではない)からの湯気が風にたなびいている様に表現されている(図3)。

電子基準点や電波塔は電波が風に揺れているのだろうか？

記号の中身は複数

水準点・三角点、茶畑、桑畑などは、特定の内容を持った記号であるが、水田・果樹園などは、その中身がかなり広範囲に展開される(図4)。

例えば、水田の記号は、一般的には稲作を表現してい

風や流れを表した記号			
	温泉		煙突
	噴気口		噴泉 昭和30年式で廃止
	電波塔		電子基準点

図3 流れのある記号

作物の記号			
	田		畑
	果樹園		桑畑
	パイナップル 沖縄にはあるらしい		マスクメロン畑 こんな記号はない!!

図4 作物の記号

ると考えられるが、水の中に栽培されるのは、稲ばかりではなく、山葵^{わさび}、ジュンサイ、蓮根^{いぐさ}、蘭草などが含まれる。また、果樹園は果物栽培地を表現していると考えられ、木になる林檎、蜜柑、桃、棚で栽培される葡萄、梨など。下から生えてくるパイナップルは？ 日本では温室栽培であろうバナナは？ ところで、夏になると母親が「今日のデザートは西瓜よ」と冷えた西瓜を出してくれたが、あれは果物？ 蔓になって地面に這いずり回っているけど果樹園の記号に入るのか？ 我が家ではお目にかかったことのない“マスクメロン”はたぶん温室栽培だから果樹園の記号では表現されないであろう。キウイフルーツは？ 露地栽培でなければ“苺”も温室記号の中に入ってしまうのか？ 昔々、地理の授業で「山梨県の特産品は葡萄」と習った記憶があるが、現在では、全国1位を誇る桃の栽培地である山梨県内の果樹園の記号を見て、古い知識から

総て“葡萄”と早合点してはいけない。

針葉樹・広葉樹も樹種は、樹高は、繁茂状態は?など不明である。

地形図だけでは、記号の中身を特定するのは難しい。養殖場の表現があっても、注記がない限り、何を養殖しているのか不明である。海洋情報部が刊行している特殊図「漁具定置箇所一覧図」(No.6101～6117)を眺めなければ内容は理解できない。この特殊図、地理学習では水産業などに大いに役立つのであるが、どの程度知られているのであろうか?

記号はないが、ちゃんと表示されている

何もないからきつと“空地”なのだろう。空白に見える地形図のその部分は、れっきとした“空地”なのである。決して真空地帯ではないのである。何も書かないのが“空地”なのである。

“家屋の周辺部に樹木がない土地、あるいは樹木があっても外部からの見通しが容易なところ”とある*⁽¹⁾。

書いてあっても記号がない表現もある。“ダム”である。正確には、洪水調節・貯水を目的とした構造物に使用される記号であるが、擁壁・土崖などの記号が流用され、ダム湖と共に山間部などに表現されているから理解できるところである(こじつけかな?)。

おわりに

交番・小中学校の記号に丸がつくと上位の施設に、水準点と三角点、三角点と三角点がくっつくように表現されて見えるなど、書きたいことは山積するが紙面の都合上、記号の読図などは省略してしまった。

昭和17年図式までの旧版図にも、多くの興味深い記号が描かれていた。記号の数が減少してしまったのは大変残念である。

引用文献

- * (1) (財)日本地図センター編集・発行『地形図 図式画報』平成17年第4版20頁
- ・図1～4の記号は国土地理院ホームページ「平成14年式地図記号一覧」より抜粋

キーワード：定置漁業、区画漁業（養殖漁業）、漁具定置箇所一覧図、海図

はじめに

日本の沿岸は黒潮と親潮がぶつかり魚がたくさんとれる豊かな海です。日本人は昔から魚や貝が大好きで多くの水産物を食べてきました。近年、若い世代の魚ばなれが言われるなか、それでも水産物を食べる量は2003年の統計では世界の4番目^{注1}です。しかし日本の漁獲量は1977年に設定された漁業水域に関する暫定措置法（200海里）の制定に伴い、日本漁船が外国の海で自由に魚をとることができなくなり、さらに沖合漁業も乱獲などによって漁獲量は減少しました。その結果、国外からの水産物の輸入（2007年で水産物消費全体の40%）と沿岸漁業に大きく依存しているのが現状です。

今回は日本の水産業が「とる漁業からつくり育てる漁業」に転換するなかで重視されてきた沿岸漁業の定置漁業、区画漁業（養殖漁業）の現状についてその一端を「海の地図」から読図してみましょう。

ここで紹介する「海の地図」はあまり知られていない

海上保安庁刊行の水路特殊図「漁具定置箇所一覧図」です。この図には漁業法に基づく日本の沿岸海域の定置漁業、区画漁業（のり、真珠、かき、はまち、ほたて貝などの各養殖業）と共同漁業（飼付漁業、つきいそ漁業）に関する漁具の区域と設置期間が、縮尺1:20万~1:30万の地図に以下の凡例のように示されています（表1）。

紙の大きさはおよそB2判（横長約76×54cm）、図番号は6101~6117号の17図で日本全国の沿岸を包含しています。この図は5年毎の漁業権の更新に伴って改版され、現行版は2009（平成22）年刊行で、1図1,890円で市販されています。本図は、船舶が沿岸や港の付近を航行中に定置網や養殖イカダへの乗り揚げや衝突といった海難事故を防ぐ目的と、漁業者からは定置網や養殖施設が船舶から損害を受けないために、双方からの要望を




記 載 例	
1. 定置漁業 (Stationary net fishery)	 定置網 (Stationary net) 4-11
2. 区画漁業 (養殖場) (Demarcated fishery)	
のり養殖業	 のり (Laver) 10-4
ほたてがい養殖業	 ほたてがい (Scallop)
3. 上記の記載例は漁具を包含する区域と漁業の時期（定置期間）を示す。数字は漁業の時期を示す。但し図示していないものは周年定置である。 例 4-11----- 漁業の時期で4月から11月までを示す。	

表1 漁具定置箇所一覧図凡例

受けて海上保安庁が作製・刊行に至ったものです。

日本沿岸には各都道府県知事が許可した漁業権に基づく定置網や養殖施設が設置されています。その漁種や期間は地域によって特徴が見られます。ここでは5つの沿岸を取り上げて、それぞれの地域の特徴を漁具定置箇所一覧図と海図を使って読図してみましょう。

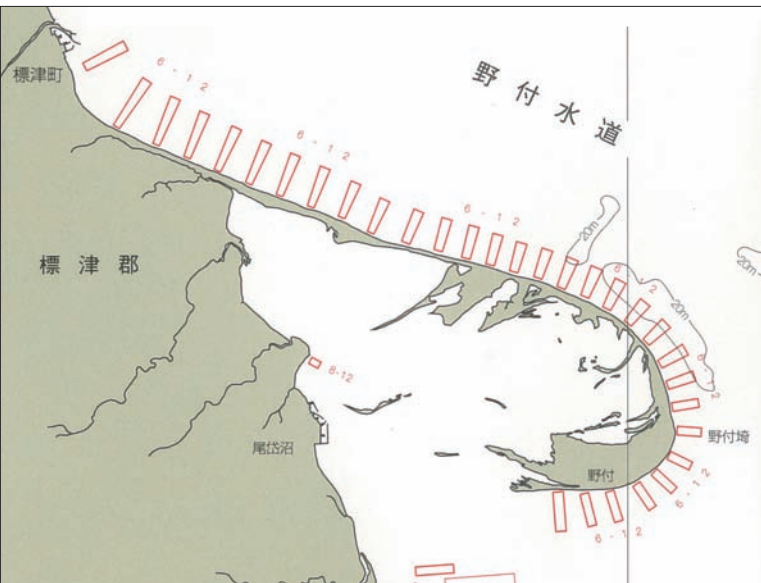


図1 第6102号「野付崎付近」1:20万 2010年3月刊行
(約25万分の1に縮小)

1. 野付水道付近 (図1、図2)

北海道のオホーツク海、根室海峡、釧路から日高にかけての沿岸では、さけが回遊して海岸に近づいてくる夏から初冬にかけて、さけを定置網に引き込んで漁獲する、さけ定置網漁業が盛んで、北海道の主力漁業の一つとなっています。図1は野付半島の付け根、標津川から南東の野付崎まで延びる砂嘴の曲線に沿って、海岸から沖合1km~1.5kmにかけて、水深は図2から5m~10mの海域に短冊形のさけの定置網が500m間隔で設置されている様子です。砂嘴の曲線に沿った規則的な網の造形美



図2 W42号「国後島及付近」1:30万 2006年4月刊行(原寸)

は見事です。ここでの漁期は6月から12月までです。

2. 陸奥湾 (図3、図4)

青森県の陸奥湾を取り囲む沿岸はほたて貝の養殖が盛んで、同県の養殖ほたて生産量は全国2位で、1位は北海道です。図3から海岸に沿って4km~7km沖合にほ

たて貝とほやの養殖施設がびっしり海面に敷きつめられている様子がわかります。主にほたて貝です。図4から垂下式養殖施設が水深50mまで深く入っている様子がわかります。陸奥湾のほたては周囲の山々から栄養豊富な河川水が流れ込み、冷涼気象や静穏な海面に恵まれて品質も優れています。しかし2010年夏の記録的な猛暑による海水の高温状態が続いた影響でほたて貝

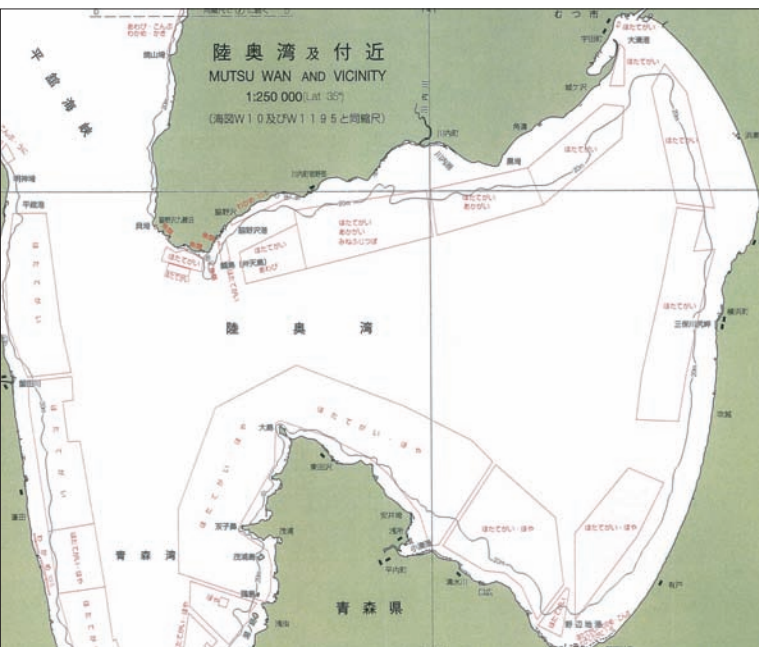


図3 第6111号「陸奥湾」1:25万 2010年1月刊行
(約59万分の1に縮小)

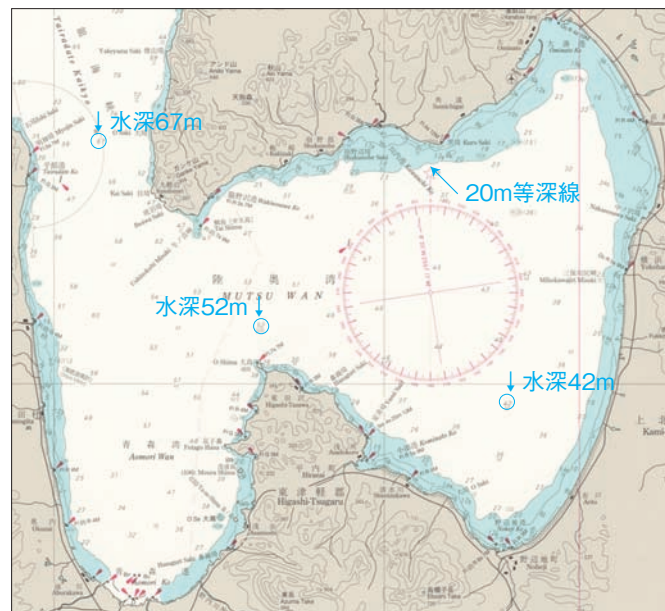


図4 W10号「津軽海峡」1:25万 2007年11月
刊行(約62万分の1に縮小)

が大量死して大きな被害を受けました。図4から陸奥湾は湾口部でも水深が60mと比較的浅く水温が上がりやすかったためといわれています。養殖期間は周年です。

3. 牡鹿半島沿岸 (図5、図6)

東北の三陸沿岸はリアス式の屈曲にとむ海岸で南端

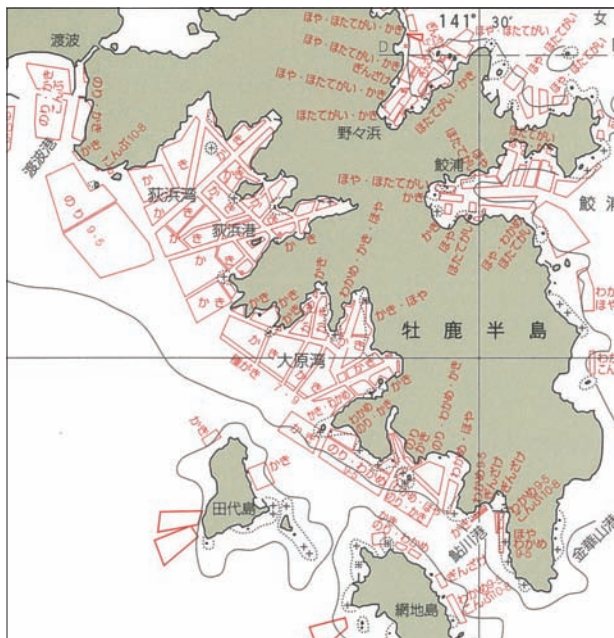


図5 第6104号「牡鹿半島」1:20万 2010年2月刊行
(約21.6万分の1に縮小)

にある牡鹿半島沿岸は養殖漁業が大変盛んです。図5から半島東側の水深が急深な女川湾、鮫浦湾ははたて貝とほやが主でその他にかき、こんぶ、わかめ養殖が見られます。一方、半島西側の水深が浅く静穏な石巻湾に面する大原湾、萩浜湾はかき養殖が大半で他にのり、わかめの施設が一面に敷きつめられています。図6から半島の東側の水深は0~20m、西側の水深は0~60mと、

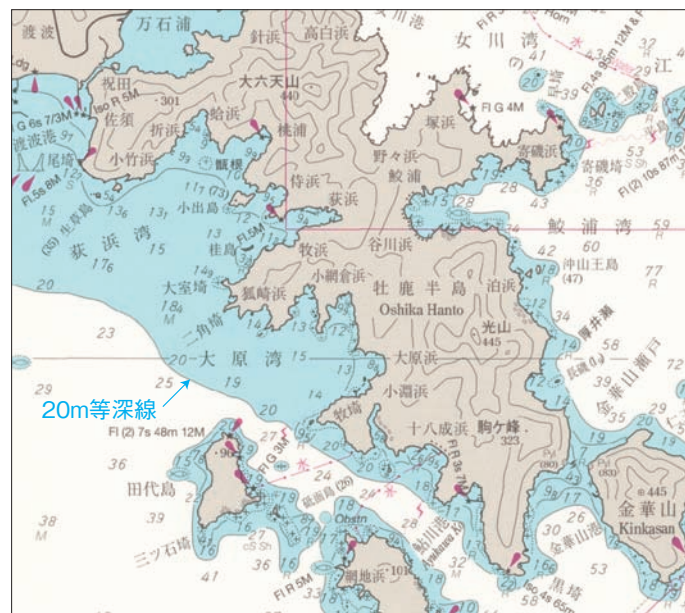


図6 W54号「石巻湾至宮古港」1:20万 2010年3月刊行
(約24万分の1に縮小)

海底地形の違いがよくわかります。

牡鹿半島のかき養殖は大正時代から研究開発が進み、松島湾一帯にかけて「宮城のかき」として広島とともに名産地となっています。かきの養殖期間は周年です。2010年3月のチリ大地震で発生した津波で三陸沿岸の養殖いかだが出等で大被害を受けことはまだ記憶に新しい出来事です。

4. 宇和島湾付近 (図7、図8)

豊後水道東岸の愛媛県宇和島湾から南の高茂埼にかけてのリアス式海岸は真珠養殖が盛んで、宇和島湾から平城錨地にかけての宇和海の真珠の生産額は全国1位です。かつて三重県英虞湾は真珠養殖が代表的な産業でしたが、近年海岸線の干拓や埋立、干潟の減少、生活廃水の流入などによる海の環境汚染が進み生産額が減少し続けています。図7からリアス式海岸の両岸一帯に真珠と真珠母貝の養殖施設が多数確認できます。図8から養殖施設は水深が10m～60mと急に深くなる静穏な深い入り江に設置され、沖合の豊後水道の定常的な潮流の影響を受け水質など自然環境に恵まれ、養殖期間は周年です。

5. 有明海 (図9、図10)

佐賀県と福岡県にまたがる有明海はのり養殖業で最高級品の一大生産地です。図9からのりの養殖施設は海岸線から6、7km沖まで広がり、これだけ広いのり養殖施設は他には見られません。また島原湾の奥に位置する有明海は潮汐の干満差が6mと日本最大

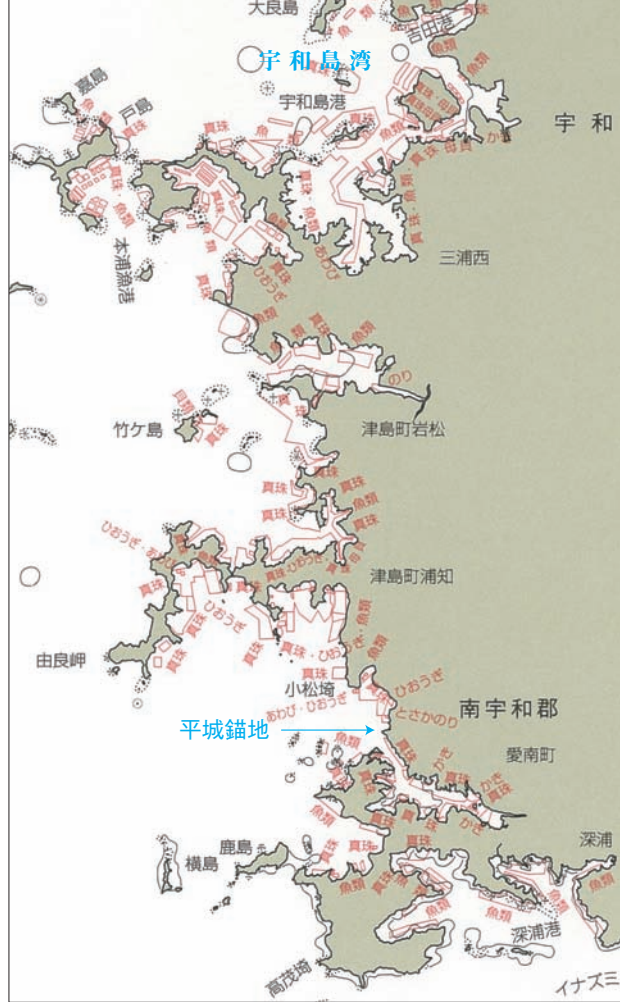


図7 水路特殊図 第6112号「宇和海周辺の真珠養殖」1:30万
2008年5月刊行(原寸)

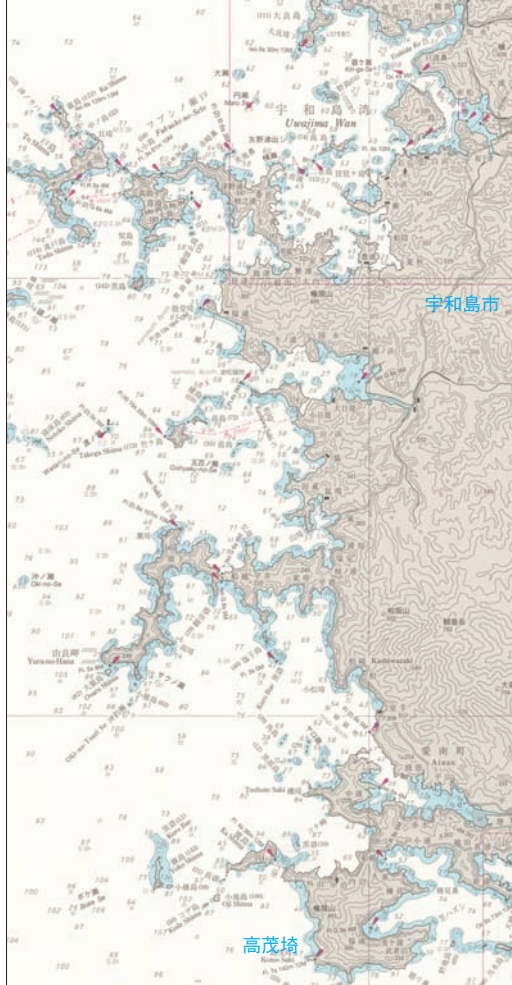


図8 W151号「豊後水道」1:12.5万 2007年8月刊行(約25.6万分の1に縮小)

で、潮の流れも適度にあるため海水の循環で栄養分が豊富なことなどが特徴です。また、図10から養殖施設は広い干潟(薄緑色部分)の上から水深5mぐらいまで広がる静穏な海面にあります。しかし、2000年の冬に有明海の異変からのりの大凶作が社会問題となり、南西部の諫早湾干拓によって締め切られた潮受け堤防による因果関係で開門をめぐる裁判で争われていることは周知のとおりです。のりの養殖期間は9月から翌年4月までです。

おわりに

今回は5つの地域を例に、定置網漁業と養殖漁業についてその特徴を読図しました。そのほか日本海、瀬戸内海、沖縄など日本各地



図9 第6114号「有明海」1:30万 2010年6月刊行(原寸)

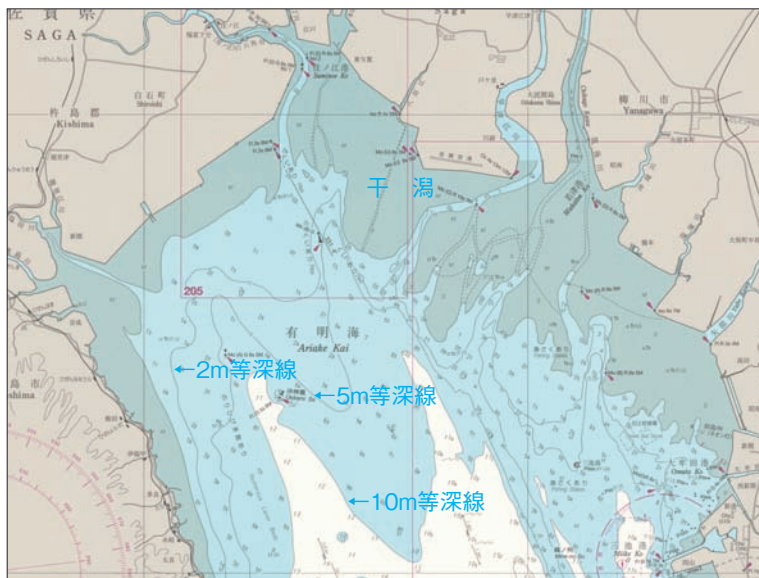


図10 W169号「島原湾」1:10万 2010年4月刊行(約30万分の1に縮小)

の沿岸ではそれぞれ特徴ある沿岸漁業が営まれています。各地の沿岸漁業の現状を「漁具定置箇所一覧図」で確かめるとともに海図から干潟、水深、海底地形、潮汐、潮流との関係を調べることによって、各地域の特徴をより深く理解することができます。

日本の水産業が沿岸漁業の振興を重視しているなかで、各地の沿岸で営まれている定置漁業や養殖漁業の現状を、是非「海の地図」から学習してみてください。



写真1 佐賀県太良町沖ののり網支柱群 (ウィキメディア・コモンズ)

*** 海図の購入と問い合わせ**

今回紹介した水路特殊図「漁具定置箇所一覧図」は全国各地の海図販売所で購入できます。また(財)日本水路協会ホームページ (<http://www.jha.or.jp/>) の海図ネットショップから内容や画像も見ることができます。詳しくは同協会の「海図サービスセンター」電話:03-5708-7070 FAX:03-5708-7072までお問い合わせください。

注1: 国連食糧農業機関 (FAO) の2003年統計では1人当たりの1日の水産物(食用魚介類)の消費が多い国はモルディブ共和国(1人1日約494g)、キリバス共和国(204g)、アイスランド(184g)、日本(178g)となっています。ただし人口の多い国では日本が1位です。



文献紹介

地図の科学

山岡光治 著

新書判 238頁

発行 ソフトバンク・クリエイティブ (株)

2010年10月 952円+税

やさしい地図の本が刊行された。小冊子であるが、豊富な地図はもちろんイラストや写真などを使ったやさしい地図の本である。とはいってもタイトルの『地図の科学』と目次を見てもわかるが「地図って何だろう？」から始まり、地図の歴史や地図の種類から最新の地図作成技術まで豊富な内容で盛り沢山の書籍である。

本書は地図の面白さに引き込まれる「はじめに」に続き、テーマ毎の疑問に対する説明をする形で構成されている。

第1章「昔はどうやって地図をつくった？」では、昔の世界地図から当時の世界観の認識を見ている。また、古代から秀吉の太閤検地、伊能忠敬の測量など昔の人の測量・地図はどのようにして作られていたか、古地図をふんだんに掲載し登場キャラクターが説明するイラストが理解を容易にしてくれる。



第2章「地図の種類はこんなにある!」では、“人は地図を持っていても、道に迷う動物”であることは本書を読むこととなるほどと思う。さらに縮尺や利用目的別の地図の種類、地籍図や活断層図など様々な主題図について

簡潔に解説している。

第3章「こんなことまで地図からわかる!」では地図から何を読み取れるか、読み取れないものは何か、平面地図から立体を読むなどの読図について、いろいろな地域の特徴ある地形図を使って説明している。

第4章「地球はどうやって測る?」では地球の大きさや形の測り方を、天体観測のイラストなどからわかりやすく説明している。また「地球に目盛りをつける!」のテーマでは、経緯度原点や水準点、三角点網、電子基準点、GPS測量などの測量技術を測量機器などの写真を使って、その使い方や原理を理解させてくれる。

続いて、第5章「地図はどうやってつくる?」では丸い地球を平面に描く投影法の原理をやさしく説明し、空からの航空写真だけでは地図が作れない話など、測量から実際の地図づくりの方法を説明している。

最後の第6章「最新の地図作成技術に迫る!」では、樹林で地表が覆われているところでも地上の測量ができる航空レーザー測量、人工衛星写真データを利用した地図作成技術などの最新技術や、海底地形図の作成方法などを説明している。また、カーナビや携帯ナビ、マーケティングへの利用、宅配便などの配送システム、介護福祉サービスや避難誘導などIT時代を支える情報の基盤として地理情報システム(GIS)などで地図利用の進む社会が、さらに発展する展望を語っている。

なお、日本の測量地図技術が国際協力として『地球地図プロジェクト』で世界地図作成の先頭に立っていることも紹介している。

本書の著者は50年近く地図に関わってきただけに地図作成や地図利用の多くの内容が網羅されているが、文章の記述は平易で中学生や高校生でも理解できるものであり、これらを教える教師にとくに薦めたい地図の本である。
(齊藤忠光 マップショップ顧問)

最新版 2万5000分の1地図

—地理空間情報時代の地図—

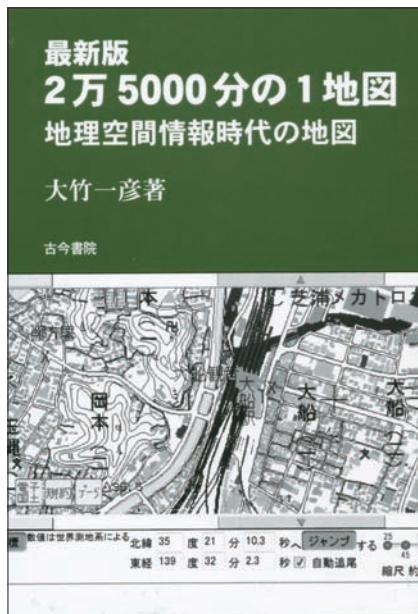
大竹一彦 著

新書判 346頁

発行 古今書院 2010年10月

3,800円+税

本書の著者大竹一彦氏の『2万5000分の1地図』というタイトルの本は、本書で3冊目である。1冊目は1983(昭和58)年に2万5千分の1地形図が国の基本図として全国をカバーしたことを捉え、新しく編集された地図類についても詳述したもので、1990年5月に発行された。2冊目の改訂新版はデジタル時代の到来とインターネットによる地図利用の時代を迎え、2002年6月に発行された。わが国の地図作成の歴史の中で、この半世紀、と



くにこの四半世紀ほど変化の大きかったことはない。2冊目の本が出てから、測量法の一部改正、地理空間情報活用推進基本法の制定、さらに基本測量に関する長期計画が決定され、電子国土基本図整備事業が2009（平成21）年に発足し、インターネットによる地図の試験公開が始まるなど、紙地図の世界も含めて、従来の知識では追いつけなくなりつつある。この時期にあたり、

最新の地図・空間情報について、いかに利用でき、利用していくかについて記された3冊目の『2万5000分の1地図』が今回上梓された。サブタイトルにもあるように「地理空間情報時代の地図」とは何か、従来の地図との関係、新しい座標系、標高、地形図図式の概略、インターネットによる地図の利用、G空間社会等々、常に変化していく社会を地図の形・情報としていかに捉まえるかが、最新の情報とともに平易に記されている。

本書は地理・地図についての従来のテキストにはなかった教育啓蒙書であり、是非手元に置きたい1冊である。

（清水 靖夫（財）地図情報センター理事）

日本を旅する 大旅行地図帳

平凡社編集部 編

A4判 184頁

発行 平凡社 2010年11月

2,000円+税

結構ものぐさな私だが旅行は大好きである。その「旅」の、分けても「観光」をテーマにした地図帳が出た。日本では一口に「旅」と言ってしまうが、英語ではトリップ、トラベル、ジャーニー、ツアーといろいろある。この多様な表現は、旅の目的や質の違い、長短を問うたものともいえよう。その一つに観光がある。



今では「観光」を経済資源にしている国は多い。日本もやっとここにきて、景気低迷を打ち破る経済戦略の柱の一つにしようとしている。それを現場に展開しようとするとき、不案内な場所を訪れる者にとって地図は名ガイドにも優るとも劣らないツールであるとの認識は緊要である。

観光立国といわれる国に出掛けて案内図を手に入れることは、そんなに難しいことではない。多くの人がそ

れを手にあちこちと歩き回る。30数年も前のむかし話で恐縮だが、私もヨーロッパに遊学した折、休みを利用しては各地を歩いた。行く先々で二つとして同じものがない個性的なガイド・マップに出会った。それを片手に初めての土地を大いに楽しんだ。こういう地図が日本にも欲しいと思った。

本書は地図帳という体裁を取ることによって、全国を網羅したそれ以上のものになっている。いやはや、見ていると楽しさがじわじわと膨らんでくる。各都道府県の観光地情報がそれぞれ見開き2ページで地図上に展開、さらに写真、観光地の詳細地図なども加えて多彩である。それだけでなく主要観光地(域)はより詳細な地図、写真、場所によっては鳥瞰図になっており、平板な2次元表現にはない地形のダイナミックな立体感が3次元の迫力で迫る。

あるページで眼がとまった。とある町に吸い寄せられるように、あの時の場所と思い出が瞬時に重なる。個々のページで、人それぞれの心に蘇える時空がある。また、せわしく動き回る日常のなかで、目にしながらも不明なものへの答えを地図の中に発見、自分なりに納得する瞬間があったりする。さらには、いつかはと、まだ見ぬ土地に夢を馳せながら、脳裏にイメージを浮遊させる未来があったりする。ともかく、各々のページに溢れる情報に、過去から未来まで個々人が必要とする情報と、それ

ぞれの夢が無限に広がる。

それだけではない。痒いところに手が届くように、表紙裏の2ページには空撮から起こした「空から見た東京」を始め、代表的な「日本の祭り」「鉄道でめぐる日本の風景」各々4ページにわたり地図と写真で、また、ほっこりとした気分になれる「訪ねたい!日本の温泉」が2ページと、いずれもカラーで紹介され、巻末に「主要鉄道網」「高速国道網」「桜・紅葉・城」の30選、最後

の見開きページには、「世界遺産と、登録を目指す14地域」が資料として付く。

われわれ地理学関係者の問題なのだろうが、多くの人が地図を携えて歩いていることを考えると、現下の観光学の教科書に、こうした地図が果たしている役割の重要性が、もう少し語られていいのではないだろうか。

(矢延洋泰 立教大学文学部講師)

地球診断

太田 弘+齊藤忠光 編著

A4変形判 128頁

発行 講談社 2010年10月

2,800円+税

本書は、世界各地の自然・人文環境に関する興味深い衛星画像を、画像が示している内容の解説とともに紹介している。画像は日本の衛星「だいち」(ALOS)が撮影したものであり、10mの解像度を持つ鮮明なものが大きく印刷されているため迫力がある。この企画は、日本の宇宙事業の国際貢献を紹介するという意義も持っている。

取り上げられている事例は興味深いものばかりである。グランド・キャニオンのような地質学的な時間スケ



ールを持つ景観や、マチュピチュの遺跡やナスカの地上絵といった考古時代に遡るものも含まれるが、多くは最近生じた変化を取り上げている。その変化には、氷河の後退、森林の消失、永久凍土の融解といった緩速度で進行するものと、ハイチ地震、四川大地震などで生じた急変がともに含まれる。多くの変化は新旧の画像を比較する形で示されており、古い画像の一部はランドサット衛星などが撮影したものを利用している。さらに地図や現地地上写真も適宜用いられており、視覚に訴えるものになっている。

多くの内容は自然環境と関連しているが、人文環境に特化した事例も取り上げられている。たとえば、ニューヨークのマンハッタンやサンクト・ペテルブルクといった都市の景観や構造である。本書はタイトルを含めて、全体としては環境科学の書籍のような印象であるが、実際には人文地理学も含む地理学の書籍とみなされる。

対象地域の専門家によって書かれた解説文も興味深い内容を含んでいる。最初に「画像が教えてくれるこ

と」のタイトルに続き、要点が数行で記されている。次に置かれた詳しい解説は、2~3の見出しで分けられているために構成がわかりやすく、文章もこねたものが多い。さらに必要に応じて「ワンポイント」というコラムが配置されている。このコラムが本書の地理学的な価値を高めている。たとえばドバイの海岸の人工建造物に関するページでは、アラブ首長国連邦がどのような連邦かという、多くの日本人が詳しく知らない事実が解説されている。

以上のように本書は優れた書籍であり、地理教育の教材としても大人の読み物としても推薦できる。なお、一点不思議に思った点は地域の配列の順序である。北米から始まり、日本、その他のアジア、ヨーロッパなどを経てオセアニアで終わる形になっているが、日本語の書籍なので日本を冒頭で紹介し、次にアジア、さらに次第に遠方へという流れの方が自然と思われた。

(小口 高 東京大学教授)



(財)地図情報センターからのお知らせ (平成22年11月～平成23年1月)

《委員会》

・編集委員会

平成22年度：平成22年12月17日⑥、平成23年1月28日⑦

・事業委員会

平成22年度：平成22年11月12日④、平成23年1月21日⑤

・移行委員会

平成22年度：平成22年12月9日⑤、平成23年1月27日⑥

・行事委員会

平成22年度：平成22年11月4日③、平成23年1月20日④

《地図情報》

第30巻第3号通巻第115号

「教育のためのデジタル地図利用」

《セミナー・巡検》

平成22年12月11日「古河巡検」(16名)

《マップスキル指導者養成講座》

平成22年12月25日金沢大会

カルチャースクール 東急セミナーBE

二子玉川駅前 2011年3月開校

「古地図・地形図を読む」講師に(財)地図情報センターが協力



清水靖夫 (財)地図情報センター理事

井口悦男 (財)地図情報センター理事



4月12日～6か月(火曜日・13:30～15:00)全6回

詳しくは東急セミナーBE 二子玉川校開設準備室
03-3477-6277か<http://www.tokyu-be.jp/>まで

みなさんは、どんな時に地図を見ますか?新聞、テレビ、電車の中など、日常生活の中で地図を見ない日は無いほどです。地図は空間の広がりをおぼわすことのできる大切な媒体です。古地図も時間の流れの中で、現在につながっている文字で表現できない過去の空間情報です。地図の基本から様々な地図の読み解きをやさしく解説します。古地図や地形図を読む楽しみを実感してみませんか。

当財団は地図の普及・啓発活動を進めています。この他にも出前授業やセミナーを計画中。

I'm  !

紙の未来へー日本製紙のバイオ技術。



いろいろな苗を増殖する。
じつは、そんなワザも
もっています。

ちょっと
意外でしょ。

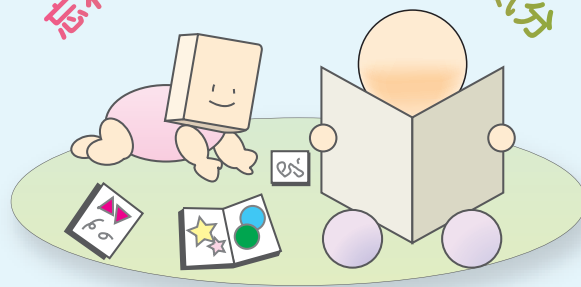


日本製紙株式会社

東京都千代田区一ツ橋1-2-2 〒100-0003 TEL.03-6665-1111
www.np-g.com/

どの本読もうかな…

忘れていませんか？ 幸せな気分



あした
幼児教育から生涯学習まで未来を考える

株式会社 日教販

<http://www.nikkyohan.co.jp/>

○戸田センター

〒335-8522 埼玉県戸田市上戸田4-2-33

TEL048-441-9311



「迅速測図と東京スカイツリー」に参加して

紅露 和夫

秋晴れの10月23日土曜日、都営地下鉄新宿線船堀駅北口より目の前のタワーホール船堀へ集合。今回の巡検は2部構成となっており、午前中はタワーホール船堀4階会議室において井口悦男先生の迅速測図についての講演会が開催された。

「迅速測図」とは一般には聞きなれない言葉であるが、明治10年代より大正初期にかけて数千種作られ、後の正式図の元となった地図群であるという。

時の明治政府は富国強兵の旗印の下、鉄道建設が急務であったがその基礎となる地形図はまだ全国的に整備されてはいなかった。人も資金も足りない政府は鉄道建設資金を民間に求める一方、この作図事業を当時一番予算のあった軍に委託し、地方の各師団、旅団の演習用地図として作図された。ただ作られた目的が軍の演習用であったため、演習が終われば捨てられ現在では目録もないものが多いという。

井口先生は、講演の資料としてこの百年以上前に作られた貴重な迅速測図の実物と同地域の正式図を数組併せて持参され、参加者は実際に印刷された内容か

ら紙質に至るまで手に取り対比することができた。講演後各自昼食をとり、タワーホール船堀の名称の由来である高さ115mのタワー展望塔へ向かう。区の施設であるため展望塔は直通エレベーター利用を含み入場無料。東京都のほぼ東端に位置するこの展望塔は、船堀駅の南側に隣接するマンション以外周囲に高い建築物はなく、展望は360度のパノラマである。これより向かう建設中の東京スカイツリーもはっきりと確認することができた。空気の澄んだ冬季であれば富士・筑波の峰々も望見することができるという。

しかしながら前述したマンションを考慮してか、展望塔では三脚を使用した写真撮影および双眼鏡の持ち込みは禁止されており、訪れる際は注意したい。

船堀を後にして、午後の部東京スカイツリー見学のため地下鉄で押上駅へ向かう。

東京スカイツリー建設現場の足下を流れる北十間川に沿って、京成橋より東武橋へ。相変わらず大変な人出でにぎわっている。現場正面に「現在の高さ488m」の表示があり、真下から工事現場を見上げながら歩いていると他人とぶつかるほどである。2011年12月の完成時にはムサシにちなみ634mというから、ほぼ4分の3の高さになっている勘定だ。

東京スカイツリー・屋形船・東武鉄道がそろって定番の撮影スポット、源森橋上にて記念撮影。言問橋で隅田川右岸へ渡り隅田公園へ。墨堤沿いに対岸のスカイツリー、墨田区役所、アサヒビール本社ビルを眺めながら

浅草水上バス乗り場を過ぎ吾妻橋のたもとへ。今回の巡検はここで解散となった。

ここより浅草雷門は目と鼻の先、各自みやげなど求め帰路についた。
 ((株)東京印書館)



「古河巡検」に参加して

進藤 誠

平成22年12月11日(土曜日)古河巡検が行われた。師走とはいえ、小春日和であり、未だ晩秋の候がする絶好の巡検日となった。案内役の伊藤先生を含めた総勢16名の巡検隊がJR古河駅前の万葉歌碑を振り出しに出発した。駅周辺は良く整備されており、小奇麗な伝統的な商店も多かったが、渡良瀬遊水池に続く旧日光街道を横切り、少し先に入ると「下総国古河藩」の歴史ある城下町の雰囲気が一変した。「杉並通り」には白壁が続く大きな武家屋敷があり、まさに江戸時代の香りがしていた。

正定寺には江戸初期に大老職にあった土井利勝像があり、一般的な寺の雰囲気とは少々違っていたが、土井利勝が開いた寺で、土井家墓所でもあることを知り納得できた。

交差点やT字路には雪の結晶「雪華」のモチーフが点在しており、伊藤先生より「デザインは数種類ある」との説明で、いろいろな形状を見つけることができ、楽しいひと時であった。ただ「雪華」については、老中土井利位の「雪華図説」など、もう少し知りたかったが、古河歴史博物館が改修中で休館になっていたのは残念であった。

しかし、大正時代に石倉を改修した篆刻美術館は開館しており、書道芸術とも言える篆刻が多く展示されて

おり、日頃ほとんど目にする機会がない文化に接することができた。

旧古河第一小学校の古い校舎を巡ったあと、樹齢数百年と思われる楠の大木や、金色に輝く大銀杏を見上げながら歩いていくと、城の濠の跡と思える場所に到達し、その先に鷹見泉石屋敷(記念館)があった。

私は鷹見泉石については、遠い昔に渡辺華山の「鷹見泉石肖像画」を教科書で見たくらいで、全く知識がなかった。この巡検で鷹見泉石は譜代大名の老中土井利厚、利位に仕えた家老職で、土井利位が大坂城代の時に発生した「大塩平八郎の乱」を鎮圧したことを初めて知った次第である。ましてや、隠居後10年間に当時先進国であったオランダの地図「新訳和蘭国全図」を完成させたこと、建策書『愚意摘要』作成など知る由も無い。温めてきた蘭語、収集していた地図・地理書を活用し、様々な人的交流を通じての偉業には驚かされた。(参考:「鷹見泉石」水谷一彦「日経マスタース2004年7月号」)

余談であるが、最初に見た武家屋敷で「武士達は鞭声肅肅……と吟じたのでは」と勝手に思った私であったが、この吟は頼山陽「不識庵機山を撃つ図に題す」であり、最近になって頼山陽は歴史家、陽明学者で、大塩平八郎とも繋がりがあったことを知り、偶然とは言え何か複雑な思いをしたのは事実である。

古河駅に戻る途中で、特産のアユ甘露煮と地酒を買

って帰途についたが、歴史のある城下町を散策できたことや、久しぶりに良い汗をかいたこともあり、充実感で一杯になり、いつしかまた、古河を訪れてみたいと思った。色々ご説明下さった伊藤先生には心より感謝申

し上げると共に、またの巡検を楽しみにさせて頂きたく思っている。

((財) 地図情報センター 事務局次長)



地図は「古河 こがー歴史と伝統が息づく町・桃の里」(古河市観光協会)の部分

資料室

2010年8月～10月

本号の資料室は、『地域情報ニュース』2010年8月～2010年10月号(7～9月データ)に収録されている811件の中から190件を選んで掲載しました。

○「資料室」の情報は、平凡社と平凡社地図出版が調査した資料により作成した。

©平凡社+平凡社地図出版 2011

数字は出典日:年-月-日-番号
(['地域情報ニュース』の管理番号)

1101 行政区画

10-07-01-001 岩手県

一関市と藤沢町、2010年6月29日合併協議中。合併期日は未定。合併方式は編入。新市の名称は「一関市」とする。

10-08-27-001 栃木県

佐野市と岩舟町、2012年3月末合併予定。新市の名称は「佐野市」。

10-08-19-001 群馬県

高崎市は2011年4月「中核市」に移行予定。

10-09-23-001 埼玉県

川口市と鳩ヶ谷両市議会、2010年9月22日法定合併協議会設置議案を可決。2011年10月合併を目指す。

10-08-28-001 愛知県

西尾市と愛知一色町、吉良町、幡豆町が

2011年4月1日合併予定。新市の名称は「西尾市」。

10-08-26-001 島根県

出雲市と斐川町、2011年10月1日合併予定。新市の名称は「出雲市」。

1103 行政庁

10-09-04-001 北海道

「札幌市白石区役所」(札幌市白石区本郷通3北) 2015年度移転・開所予定。移転先は同区南郷通1南、市営地下鉄東西線白石駅隣接市有地。

10-08-01-001 秋田県

「湯沢市新庁舎」(湯沢市佐竹町、湯沢市中央公園グラウンド) 2014年春完成予定。

10-08-30-001 茨城県

「常総市石下新庁舎」(常総市新石下4310-1、常総市石下総合福祉センターの北側) 2010年8月30日開庁。国保や税務、福祉などのグループのほか、新たに水海道庁舎から都市建設部が移転。

10-08-24-001 栃木県

「小山市庁舎分室」は民間ビル(小山市神鳥谷)を2011年4、5月から借り上げ移転予定。別館の外郭団体などを新たな分庁舎に移し、別館には市民生活部の部署などを移転。

10-07-09-001 東京都

「青梅市役所」新庁舎(青梅市東青梅1丁

目11-1他、現庁舎隣接地) 2010年7月20日業務開始。

10-08-22-001 兵庫県

「豊岡市役所」新庁舎(豊岡市中央町、現庁舎建て替え) 2012年度完成予定。

10-08-22-002 岡山県

「真庭市役所」新庁舎(真庭市久世、現庁舎南側) 2010年9月完成。

10-09-07-001 大分県

「豊後大野市」新庁舎(豊後大野市三重町大字市場、現在の庁舎南西側、旧三重税務署跡地周辺) 2012年夏完成予定。1階に市民窓口や保健センター、2階に公民館、5階に議会を配置。

1104 官公署

10-08-30-002 埼玉県

「西入間警察署」新庁舎(坂戸市関間2-4-17) 2010年8月30日完成。庁舎棟と別棟2棟で構成。坂戸市、鶴ヶ島市、越生町、毛呂山町、鳩山町を管轄。

10-07-21-001 東京都

「警視庁大塚警察署」新庁舎(文京区音羽2-12-26) 2015年8月完成予定。仮設庁舎は同区目白台3-28。

10-07-14-001 東京都

「府中消防署・府中市中央防災センター」(府中市寿町) 2010年7月23日新築・業務開始。

10-09-27-001 京都府

「下京消防署塩小路消防出張所」(京都市下京区塩小路河原町) 2010年9月26日開署。同年10月業務開始。

10-09-02-001 広島県

「福山市芦品消防署」新庁舎(福山市新市町、旧庁舎の南約20m) 2010年9月1日業務開始。

10-09-20-001 京都府

「京都府民ステーション(仮称)」(京都市下京区烏丸通七条下ル東塩小路町707-2、七条警察署跡地) 2014年度完成予定。運転免許の更新窓口や地域防犯施設、行政相談所などを設置。

1105 その他行政

10-07-14-002 福岡県

複合施設「福岡市西部地域交流センター(愛称・さいとびあ)」(福岡市西区女原、JR筑肥線、九大学研都市駅前) 2010年7月20日オープン。多目的ホール(最大500名収容)や体育館、図書館などのほか西区の「今宿出張所」が移転。

10-09-10-001 東京都

「豊島区公共複合施設」(豊島区千早2-39-3、旧平和小学校跡地) 2014年頃開設予定。行政サービス、コミュニティー機能、ミュージアム系機能、図書館系機能、公民館系機能、地域防災系機能、共用・倉庫

等で構成。

1201 JR線

10-09-30-001 東京都

東京駅八重洲南口「新切符売場・商業店舗」(中央区)の「八重洲南口切符売場」は2010年10月17日、「商業店舗」は2010年10月19日オープン

10-08-08-001 東京都

JR東海は2027年開業を目指している「リニア中央新幹線」始発駅を「JR品川駅」(港区)で決定。2014年度にも着工予定。

10-08-26-002 東京都

JR中央線、三鷹～立川間約13kmのうち、「西国分寺」～「立川」間約3km、2010年11月7日から高架化。これにより、三鷹～立川間の18か所の踏切が廃止。

10-09-30-003 大阪府

大阪外環状鉄道「おおさか東線」北区間(JR新大阪～放出区間約11.1km) 2019年開業予定。既存「城東貨物線」複線化とともに、新大阪～淡路間約3.2kmに連絡線を設置。新駅は「西吹田」、「淡路」、「都島」、「野江」(いずれも仮称)。

10-09-10-002 兵庫県

JR姫新線「播磨新宮駅」新駅舎(たつの市新宮町新宮) 2010年9月12日営業開始。駅の南北を結ぶ通路が併設。

10-07-14-003 兵庫県

JR山陰線「余部鉄橋」(香美町香住区余部) 2010年7月16日、架け替えの・撤去。新橋は同年8月12日開通。

10-08-24-002 福岡県・鹿児島県

「九州新幹線鹿児島ルート」(博多駅～鹿児島中央駅) は2011年3月12日全線開通予定。JR西日本とJR九州は、東海道山陽新幹線「のぞみ」に該当する「みずほ」の運行を検討。「みずほ」は新大阪～鹿児島を3時間47分で結ぶ。

10-07-30-001 熊本県

熊本市電「水前寺駅通電停」(熊本市国府) 2011年3月にJR豊肥線「新水前寺駅」に近接化予定。

1202 私鉄線・地下鉄・新交通・索道

10-09-25-002 青森県

第3セクター「青い森鉄道」は東北新幹線全線開通2010年12月4日以降「JR東日本」より青森～八戸間の在来線について運営移管。

10-08-05-001 茨城県

関東鉄道常総線新駅「ゆめみ野駅」(取手市野々井字井原788-3、取手駅から約4.3km) 2011年3月開業予定。同線の25番目の駅。

10-07-08-001 東京都・千葉県

京成電鉄「成田新高速鉄道」(愛称・成

田スカイアクセス)〔京成高砂〕～〔成田空港〕間) 2010年7月17日開業。新型スカイライナーは上野～成田空港第1ビル間を最速44分で結ぶ。

10-07-22-001 神奈川県

東急田園都市線「鷺沼駅北口改札口(仮称)」(川崎市宮前区鷺沼) 2011年4月新設予定。

10-07-30-002 神奈川県

小田急線・相鉄線「海老名駅」駅舎部自由通路(海老名市上郷) 2010年8月20日完成。

10-09-18-001 静岡県

富士急行線「富士吉田駅」(富士吉田市上吉田2丁目)を2011年7月1日から「富士山駅」に名称変更予定。

10-09-30-004 大阪府

阪急電鉄「淡路駅」付近(大阪市東淀川区)連続立体交差事業(京都線約3.3km、千里線約3.8km) 2017年度完成予定。

10-09-14-001 兵庫県

「阪神本線住吉・芦屋間連続立体交差事業」(神戸市東灘区魚崎～芦屋市境間約3.2km)の仮下り線が工事完了し、2010年10月2日より供用開始、高架線本体工事着手予定。事業区間は「住吉駅東側」～「芦屋市境」間延長約4km。高架化により11か所の踏切を除去。完成は未定。

10-09-09-003 和歌山県

南海電気鉄道南海本線新駅「和歌山大学前」(和歌山市中、孝子駅と紀ノ川駅間) 2012年春開業予定。

10-08-07-001 和歌山県

和歌山電鉄貴志川線「貴志駅」新駅舎(紀の川市貴志川町神戸) 2010年8月4日建て替え・完成。駅舎には「たまミュージアム貴志駅」という名前が付けられている。

10-09-02-002 神奈川県

「相鉄・東急直通線」(JR東日本東海道貨物線羽沢駅付近～東急東横線日吉駅付近間9.98km) 2019年4月開通予定。うち約8.96kmが地下式。駅は「新横浜駅」(同市港北区新横浜2、3丁目地内)と「新綱島駅」(同区綱島東1、2丁目地内)を新設予定。

10-08-05-002 熊本県

熊本市は市電電停名を2010年10月より観光客に分かりやすい表示にするため、6か所の変更案を公表。「動植物園前」と「本妙寺前」は、電停と目的地が離れているため「動植物園入口」、「本妙寺入口」に変更。「熊本城前」は電停からお城が見えないとの指摘があるため、所在地の「花畑町」とし、お城が見える「市役所前」を「熊本城・市役所前」とするなど。

10-08-24-003 東京都

東京メトロ銀座線・丸の内線の「赤坂見

附駅」(港区赤坂3丁目) 新出入口、2010年8月28日開通。新出入口は「ブルデシヤルタワー」(千代田区永田町)敷地内に設置。全体完成は2011年春の予定。同駅銀座方面側地下3階にコンコースを設置。

10-07-06-001 兵庫県

神戸市営地下鉄海岸線「新長田／鉄人28号駅」(神戸市長田区松野通1丁目、若松町4丁目) 2010年7月7日誕生。「新長田駅」を改名したもの。

1203 高速国道

10-07-28-001 山形県

日本海沿岸東北自動車道の「鶴岡JCT」(鶴岡市大山)～「温海IC」(同市温海)間約26km、2011年度供用開始予定。途中の「温海トンネル」(同市五十川～温海間6022m)は東北で最長、全国で10番目。同区間は5本のトンネルがある。

10-07-14-004 福島県・山形県

東北中央自動車道「大笹生トンネル」(福島市大笹生) 2010年7月9日貫通。福島JCT～米沢IC間約28kmにあり、同区間は2016年度開通予定。

10-08-25-001 埼玉県・千葉県

東京外かく環状道路千葉区間の「三郷南IC」(三郷市鷹野)～京葉道路、東関東自動車道(市川市高谷)間は2015年度開通予定。

10-07-16-001 新潟県

日本海沿岸東北自動車道新潟県内工区(約20.2km)の「神林岩船港IC」～「朝日まほろばIC」間13.3km、2010年度中開通予定。既に「荒川胎内IC」～「神林岩船港IC」間7.1kmは3月開通済み。

10-09-22-002 福井県

「舞鶴若狭自動車道(近畿自動車道敦賀線)」(「小浜西IC」～「敦賀IC」間50.5km)の「小浜西IC」～「小浜IC」間11.5km、2011年夏頃開通予定。敦賀ICまでの開通は2014年度の予定。

10-08-25-002 長野県

中部横断自動車道「佐久南IC」～「佐久小諸JCT」間約7.8km、2010年度内開通予定。「八千穂IC(仮称)」～「佐久南IC」、「富沢IC(仮称)」～「六郷IC(仮称)」の工事も進捗中。

10-08-25-003 三重県

商業施設「EXPASA(エクスパーサ) 御在所」(四日市市山之一色町、東名阪自動車道「御在所サービスエリア」内) 2010年9月17日オープン。

10-09-26-001 岡山県

岡山自動車道「賀陽IC」南4.8km区間上り2車線化工事完了。2010年10月22日開通予定。

10-08-17-001 広島県・島根県

中国横断自動車道、尾道松江線の「大万

木(おおよろぎ)トンネル(仮称)」(庄原市高野町～雲南市吉田町間4878m)トンネル、「三次JCT」、「田掛合IC」(ともに仮称)は2012年度中開通予定。

1204 都市高速道路

10-08-25-004 東京都

首都高速中央環状線品川線(「大橋JCT」3号渋谷線、目黒区大橋1丁目～「大井JCT」湾岸線、品川区八潮3丁目間約9.4km) 2013年度開通予定。これで全線約47kmが全通予定。

10-08-19-002 神奈川県

「横浜環状北線」(第三京浜道路港北IC、横浜市都筑区川向町～首都高横羽線生麦JCT、同市鶴見区生麦間約8.2km) 2012年度完成予定。新横浜大橋から新しく市道・長島大竹線を整備。北線全線の出入口は新横浜、馬場、新生麦の3か所。

10-08-26-003 神奈川県

首都高速道路神奈川6号川崎線、「殿町」～「大師JCT」(いずれも川崎市川崎区) 2010年10月20日開通。大師トンネル(1.1km)を含む約2.0kmを建設。横羽線と湾岸線がつながる。

10-07-13-001 愛知県

名古屋高速4号東海線(名古屋市中川区～東海市間約12km)のうち、「山王JCT」(名古屋市中川区)～「六番北出入口」(同

市熱田区)間2.8km、2010年9月4日開通。全線開通は2012年度末の予定。

10-09-04-002 愛知県

名古屋高速4号東海線(山王JCT、名古屋市中川区～六番北出入口、同市熱田区間) 2010年9月4日開通。全線開通は2011年度の予定。

10-07-28-002 広島県

広島高速3号(広島市南区仁保沖町～同市西区観音新町4丁目間約7.7km)の残る「吉島ランプ」～「観音ランプ」間約2.9km、2014年春開通予定。これで同3号は全線開通予定。観音から先は高架の無料道路を建設し、太田川放水路を橋で渡って西部ランプで降りる予定。

10-09-05-001 福岡県

福岡北九州高速道路公社は、高速道路の名称「1～5号線」(北九州市、福岡市)を2012年に新名称に変更予定。「都市高環状線」(千鳥橋JCT～福重JCT～月隈JCT～千鳥橋JCT)、「太宰府線」(月隈JCT～水城ランプ・太宰府IC)、「空港線」(豊JCT～空港ランプ)、「粕屋線」(貝塚JCT～福岡IC)となる予定。

1205 有料道路

10-07-18-001 青森県

「岩木スカイライン八合目休憩所」(弘前市大字常盤野字黒森56-2、有料道路津軽

岩木スカイライン、岩木山8合目駐車場、現施設の北西約60m) 2010年内完成予定。

10-08-25-005 埼玉県

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)「菖蒲白岡IC(仮称)(久喜市)～「久喜白岡IC(仮称)」間、2011年3月開通予定。

10-07-26-001 石川県

「能登有料道路」(金沢市～穴水町間約82.9km)、「川北大橋有料道路」(白山市木津町～能美市三ツ口町間約4.8km)、「田鶴浜道路」(志賀町徳田～七尾市高田町間約4.8km) いずれも2013年4月から無料化予定。

10-09-03-001 滋賀県

「途中トンネル有料道路」(大津市伊香立途中町、500m)を2010年10月1日から、「日野水口有料道路(日野町日田～甲賀市水口町水口間約7km)を同5日から、それぞれ無料開放。

10-08-22-003 福岡県

「新若戸道路」(北九州市若松区北湊町～同市戸畑区川代間約4.2km) 2012年度開通予定。海底トンネル(全長1181m)は2010年8月21日貫通。

1206 一般国道

10-07-20-001 北海道

道央圏連絡道路・新千歳空港関連道路の「新千歳空港IC」(千歳市柏台)～「中

央IC」(同市)間約9.2km、2010年度内開通予定。道東道千歳東ICと連絡。

10-08-20-002 青森県

国道4号「七戸バイパス」(十和田市大沢田～七戸町荒熊内間5.7km)の未開通区間約2.8km、2010年11月中開通。これで全線開通。同バイパスは12月4日開業予定の東北新幹線「七戸十和田駅」へのアクセス道路になる。

10-07-21-002 岩手県

三陸縦貫自動車道高田道路「船河原パーキング(PA)」(大船渡市末崎町船河原地内、通岡ICから北に約2.4km) 2010年7月15日供用開始。利用できるのは陸前高田市から大船渡市方面に向かう下り線。

10-07-14-005 福島県

国道49号「いわき三和トンネル」(いわき市三和町) 2010年8月4日開通。整備区間は現国道南側の同市三和町渡戸～中寺間の延長1.7kmで、このうち新トンネルは743m。

10-09-10-003 福島県

国道121号線「大峠道路」(喜多方市～米沢市25.2km間)のうち、未開通区間2.5km(喜多方市熱塩加納町) 2010年9月11日開通。これで全線開通。

10-09-22-003 新潟県

国道402号「新潟海岸バイパス」(新潟市西区有明町～五十嵐3海岸線間約9km)

2010年11月全面開通。今回開通するのは新川をまたぐ約2.5km。

10-08-21-002 長野県

国道418号「^{じっぽうきょう}十方峡バイパス」(飯田市南信濃～天龍村間1810m) 2013年度開通予定。途中の「新清水トンネル」(326m)は2012年度供用開始予定。幅員7.5m。

10-08-29-001 静岡県

国道150号「静岡バイパス」(静岡市駿河区西島、大浜橋交差点～同区中島、中島交差点間1085m) 2010年8月28日開通。

10-08-13-001 奈良県

国道168号「号上庄バイパス」(生駒市小平尾町、近鉄東山駅～秋津橋間245m) 2010年8月10日開通。バイパスは生駒と斑鳩、王寺方面を結ぶ幹線道路。秋津橋で竜田川沿いを走る国道168号とつながる。

10-08-30-003 広島県

国道2号「三原バイパス」(三原市市糸崎～同新倉全長9.9km)の下木原高架橋を含む東側3kmは2012年3月末までに開通予定。西側6.9kmは供用済。

10-08-26-004 香川県

国道32号「綾南・綾歌・満濃バイパス」(高松市西山崎町～まんのう町貝田間21.7km)の丸亀市綾歌町岡田上～室塚間1.5km、2010年8月26日4車線化。同市綾歌町室塚～まんのう町羽間は2010年内に、同町羽間の祓川大橋は2012年度中

に4車線化供用開始予定。

10-08-09-001 福岡県

「勝盛歩道橋交差点・片島高架橋」(飯塚市片島1丁目～同3丁目間570m、国道200号バイパス、同201号) 2010年7月11日立体交差化。

10-09-21-001 大分県

国道217号佐伯弥生バイパスと市道白坪女島線(佐伯市高畑～白坪(白坪トンネル)間約1300m、中心部～東九州自動車道「佐伯IC」間約3km(市道含む)) 2010年10月5日開通。

10-08-08-002 神奈川県

国道1号線、環状4号(主要地方道原宿六浦線、一般県道久阿和鎌倉線)「原宿交差点」立体化工事(横浜市戸塚区原宿) 2010年12月全線開通。交差点部分の国道1号を約420mトンネル化する。。

10-08-02-001 神奈川県

国道134号「逗子海岸ロードオアシス」(逗子市新宿5-1880-6) 2000年8月1日リニューアルオープンした。道路情報やマリネジャー情報を提供するほか、野菜や魚介類など地場産品を販売するアンテナショップを設けている。有料駐車場に休憩施設を備えた。

1207 県道・主要地方道

10-09-26-002 宮城県

「角田山元トンネル」(角田市～山元町間

961m、今回供用区間3500m) 2010年9月25日開通。これで常磐自動車道山元ICから角田市中心部へ通じる県道「角田山下線」(角田市角田字枝野青木～山元町字北間6350m)は全線供用開始。

10-09-08-001 栃木県

県道上久我都賀栃木線・西沢バイパス(鹿沼市西沢町、南摩ダム周辺、延長約2km) 2010年9月7日開通。

10-08-29-002 埼玉県

県道「加須幸手線バイパス」(加須市～幸手市)のうち久喜市八甫の約1km、2010年8月29日開通。国道4号から県道さいたま栗橋線までの計約4.6kmがつながる。

10-09-25-003 神奈川県

県道311号鎌倉・葉山線「新桜山トンネル」(逗子市～葉山町間371m) 2010年9月23日開通。

10-07-30-003 岐阜県

県道鹿倉白山線・市道大峠線「羽佐古トンネル」(郡上市美並町白山～同市八幡町小那比間、大峠) 2010年7月29日開通。

10-08-01-002 兵庫県

県道浜坂井土線「栃谷バイパス」(新温泉町栃谷～同町古市間約1.1km) 2010年7月31日開通。車道幅員6m。

10-07-22-004 和歌山県

県道上富田南部線バイパス(田辺市秋津町～下万呂間)のうち県道田辺龍神線～

市道間750m、2011年度完成予定。

10-08-08-003 島根県

県道川本波多線「長方トンネル」(大田市三瓶町志学、延長206m) 2010年8月8日開通。同市三瓶町志学と美郷町粕淵間5.8kmが完全2車線となる。国立公園三瓶山への主要アクセス道路。

10-08-22-004 岡山県

県道「馬橋平福線バイパス47件」(美作市下香山～同市北山間約930m) 2010年8月24日供用開始。

10-08-28-003 香川県

県道「多度津丸亀線バイパス196件」丸亀工区(丸亀市津森町～同市中府町の未共用部分約0.44km) 2010年8月29日開通。

10-09-02-003 愛媛県

県道338号岩城弓削線、上島架橋「生名橋」(上島町、佐島～生名島間515m) 2010年9月1日に橋桁を連結し、2011年2月開通。

10-07-17-001 沖縄県

県道248号屋我地仲宗根線「ワルミ大橋」(今帰仁村天底～名護市屋我地島間315m) 2010年12月完工。

10-09-10-004 東京都

京浜急行本線(大田区、京急蒲田駅～雑色駅間本線下り線(都道311号環状8号線付近約800m)) 2010年9月26日高架化。これにより踏切4か所(第4、第5、第6、第8踏切)が廃止。「京急蒲田第5踏切」(大

田区蒲田本町2丁目)は環8最後の踏切。2012年に全線が高架化すると京急本線と空港線でさらに23の踏切が廃止に。

1208 市町村道・農道・林道

10-08-12-001 北海道

「北広島市道大曲幸通線」(北広島市、国道36号～大曲工業団地美しが丘線間466m) 2010年8月12日全面開通。「三井アウトレットパーク札幌北広島」と道央道大曲インターチェンジを結ぶ。

10-08-31-003 長野県

都市計画道路「栗田安茂里線」(長野市栗田～同市安茂里間約3km)の芹田小学校東側市道から若里の商業施設「ケーズタウン若里」間約370m、2010年8月30日開通。これで全線開通。

10-08-13-002 兵庫県

都市計画道路「山手幹線」(尼崎市戸ノ内町1丁目～神戸市長田区四番町7丁目間約30km) 2010年10月24日全通。

10-08-08-004 岡山県

都市計画道路「竹田升田線」(岡山市中区竹田～同市東区升田12kmのうち、中区中島～同区中井間1.7km) 2010年8月10日暫定供用開始。

10-07-11-001 熊本県

都市計画道路春日池上線「春日おてもやん橋」(熊本市春日) 2010年7月末開通。

10-07-20-002 石川県

羽咋郡市門前基幹農道「羽咋地区」(宝達志水町散田～同町山崎間7.1km) 2010年7月19日開通。同基幹農道全線61kmのうち、同町森本～輪島市門前町馬渡までの51kmがつながる。

1302 ダム・発電所

10-09-07-003 宮城県

「弘川ダム」(三陸町歌津、伊里前川水系伊里前川) 2012年度完成予定。

10-07-31-001 新潟県

農業用ダム「栃ヶ原ダム」(柏崎市高柳地区)と「後谷ダム」(同市西山地区)いずれも2010年8月1日使用開始。

10-09-21-002 新潟県

「広神ダム」(魚沼市大塚新田新田177) 2010年9月17日試験湛水開始。試験が順調に進めば2011年4月に供用開始予定。

10-08-29-003 石川県

「北河内ダム」(能登町字五十里、町野川上流) 2010年8月29日竣工。

10-08-05-004 長野県

「須砂渡水力発電所」(安曇野市穂高牧、鳥川上流標高約780m) 2010年9月運転開始。

10-09-23-002 静岡県

大規模太陽光発電所「メガソーラーしみず(仮称)」(静岡市清水区三保、清水港内)

2014年度末頃までに運転開始予定。

10-08-27-002 広島県

中国電力「メガソーラー(大規模太陽光発電所)」(福山市箕沖) 2012年12月完成予定。

1303 港湾

10-07-18-002 兵庫県

人工砂浜「神戸プラージュ」(神戸市中央区新港町、神戸港新港第1突堤) 2010年7月17日オープン。

10-07-10-003 愛媛県

「海の駅」(今治市大三島町宮浦) 2010年7月18日開設。第一、第二棧橋に「いまばり海の駅」「みやうら海の駅」を設置する。

10-08-31-004 沖縄県

「瀬良垣漁港」(恩納村) 2010年8月27日開港。

10-07-14-006 北海道

「伊達漁港」(伊達市西浜町) 2010年4月近代化整備完了。岸壁を冲出して拡張し、物揚場、蓄養岸壁、船揚場を備えた係留施設を造成。釣りやヨットなどのレジャー客を受け入れるフィッシャリーナ、市内初の臨海公園となる交流広場も設置。

1304 主要建造物

10-09-07-004 青森県

「まちの駅はちのへ」(八戸市十三日町、村吟ビル) 2010年10月同市三日町より移転

オープン。

10-09-04-006 宮城県

生鮮食料品市場「場外社の市場」(仙台市若林区卸町5丁目2) 2010年12月中旬オープン。約20店が出店。

10-07-16-002 宮城県

特産品物産館「街の駅七福いちば」(登米市迫町、佐沼大通り商店街) 2010年7月17日オープン。

10-07-19-002 千葉県

大型アウトレット施設(酒々井町、成田空港近隣) 2013年春オープン予定。テナント数約100店。

10-07-09-002 東京都

アンテナショップ「佐渡特選市場」(千代田区丸の内3-1-1、国際ビル1階) 2010年8月4日オープン。

10-07-29-001 東京都

「アトレ秋葉原1(ワン)」(千代田区外神田1丁目17、JR秋葉原駅電気街口) 2010年秋開業予定。テナント数46店。

10-09-08-003 東京都

「ルミネ」が複合商業ビル「有楽町マリオン」(千代田区有楽町2-5-1) に2011年秋頃オープン予定。

10-09-11-003 東京都

「読売新聞本社」仮社屋(中央区銀座6-17-1、旧日産自動車本社) 2010年9月13日移転。2014年の本社ビル(千代田区

大手町) 完成まで、同地にて新聞制作業務等を行う予定。

10-07-27-001 東京都

超高層複合ビル「環2・Ⅲ街区」(港区虎ノ門1-202-1他) 2014年9月末オープン予定。地下5階、地上53階建て。ホテル、住宅、オフィス、会議場、商業施設で構成。

10-08-30-005 東京都

富士重工本社ビル「スバルビル」(新宿区西新宿1-7-2) 2011年4月に小田急電鉄に売却。JR恵比寿駅前の自社ビル「恵比寿スバルビル」(渋谷区恵比寿1丁目20-8) を建て替し、本社移転する2014年10月まで、富士重工がテナントとして使用予定。

10-08-27-007 東京都

ウォーターフロント再開発「豊洲フロント(TOYOSU FRONT)」(江東区豊洲3丁目) 2010年9月17日商業ゾーンオープン。

10-08-27-008 東京都

米衣料専門店「フォーエバー 21」(渋谷区宇田川町24-1、高木ビル、「HMV渋谷」跡地) 2011年1月までに出店予定。

10-08-28-004 東京都

「MARUZEN&ジュンク堂書店」(渋谷区道玄坂2-24-1、東急百貨店本店7階) 2010年9月2日オープン。

10-09-04-003 神奈川県

「みなとみらい21地区新大型商業ビル」(横浜市西区みなとみらい21地区34街区、

横浜美術館向い) 2013年2月オープン予定。みなとみらい線「みなとみらい駅」と地下で直結予定。

10-07-27-002 新潟県

公共スペース「ふれ愛古町」(新潟市中央区古町通7、旧大和新潟店1階の一部) が2010年8月4日オープン。

10-09-09-004 新潟県

新潟日報新社屋「メディアシップ」(新潟市中央区万代3) 2012年度オープン予定。20階建て。

10-09-04-004 愛知県

「名古屋駅新ビルバスターミナル(仮称)」(名古屋市中村区名駅) 2016年度完成予定。

10-09-03-004 愛知県

「ロイヤルパークホテル ザ 名古屋」(名古屋市中区) 2014年オープン予定。シングルルーム170室。

10-09-09-005 愛知県

「名古屋港管理組合・名古屋港湾会館」新ビル(名古屋市中区港町1-11) 2010年9月1日完成・業務開始。

10-08-06-004 京都府

百貨店「四条河原町阪急」(京都市下京区四条通河原町東入真町68) 2010年8月22日閉店。跡に「丸井」(本社・東京都) が進出予定。

10-07-25-002 大阪府

「毎日放送」新館(大阪市北区茶屋町18-

1、本社屋北側、豊崎ビル跡地) 2013年9月オープン予定。

10-09-11-005 大阪府

「西日本高速道路大阪工事事務所」(吹田市) 2010年10月12日移転。移転先は高槻市川西町2-10-20。

10-08-11-001 島根県

「市トキ分散飼育センター」(出雲市西新町2丁目) 2010年8月10日完成。

10-07-07-008 広島県

大型書店「MARUZEN&ジュンク堂書店」(広島市中区胡町5-22、天満屋八丁掘店7~8階) 2010年10月9日開店。蔵書数120万冊は広島県最大規模。

10-09-14-005 福岡県

「山口銀行行橋支店」(行橋市西泉6丁目1、商業施設「コスタ行橋」内) 2010年9月13日オープン。

10-09-14-006 長崎県

「ふくおかフィナンシャルグループ佐世保ビル」(佐世保市三浦町、福銀佐世保支店跡地) 2010年10月18日オープン。親和銀行と福岡銀行の新拠点となる。

10-07-21-009 熊本県

熊本城観光交流施設「桜の馬場城彩苑」(熊本城跡地) が2011年3月5日オープン予定。歴史文化体験施設を核とする観光交流ゾーンと県内産農産物料理や土産を販売

する飲食・物販ゾーンで構成。

10-08-31-011 熊本県

「桜町再開発計画」(熊本市桜町) 2014年春完成予定。商業機能やホテルなどの複合ビルを建設する計画。

10-08-27-013 沖縄県

情報技術産業拠点「沖縄IT津梁パーク」(うるま市) 2010年8月26日完成。「中核機能支援施設B棟」と「企業立地促進センター」。

10-08-30-009 東京都

JR八王子駅南口再開発ビル「サザンスカイトワー八王子」(八王子市子安町4-77-1) 2010年11月完成。地下2階、地上41階建て。店舗、オフィス、市民会館、住宅(390戸)で構成され、新市民会館名は「オリンパスホール八王子」になる予定。市民会館は2011年4月供用開始予定。

10-08-15-001 沖縄県

「ムーンテラス東崎音楽堂・商業施設」(西原町東崎) 2010年8月15日オープン。「東崎音楽堂」はコンサート劇場、アートギャラリー、各種イベント等多目的利用が可能で、沖縄南東部の食と文化の新しいエリアとなる。

10-07-20-003 福井県

「JR敦賀駅西地区再開発」(敦賀市、JR敦賀駅前、駅西地区) 2013年度頃完成予定。2011年中に「福井大附属国際原

子工力学研究所」(同市鉄輪町1丁目) が完成、原子力事業者の研究所や市の関連施設などを予定。

10-07-06-004 広島県

JR広島駅北口市街地再開発事業、ホテル棟「シェラトンホテル広島」(広島市東区若草町地区、JR広島駅新幹線口(北口)) 2011年春オープン予定。

1402 博物館・ホール・文化施設

10-08-06-007 神奈川県

「神奈川芸術劇場」(横浜市中区山下町281) 2011年1月オープン。

10-09-17-006 北海道

アイヌ民族言語・歌謡記念館「知里幸恵銀のしずく記念館」(登別市登別本町2丁目34-7) 2010年9月19日開館。

10-09-22-010 兵庫県

「志村喬記念館」(朝来市生野町口銀谷) 2010年9月オープン。

10-07-15-006 茨城県

「宇宙航空研究開発機構筑波宇宙センター新展示館」(つくば市千現2-1-1) 2010年7月17日開館。

10-08-25-009 新潟県

「柏崎市市民会館」(柏崎市日石町) 2012年夏開館予定。現市民会館(同中央町5-50)から移転新築。

10-09-07-005 京都府

龍谷大学「龍谷ミュージアム」(京都市下京区油小路正面下丸玉本町206) 2011年4月オープン予定。仏教に関する総合博物館。

10-08-05-008 島根県

「松江市歴史館(お城の見える博物館)」(松江市殿町) 2011年3月19日オープン予定。江戸時代の古文書、絵図等を展示。

10-09-14-007 香川県

「こども未来館(仮称)」(高松市松島町2丁目、市民文化センター本館跡地) 2015年度当初オープン予定。プラネタリウムや児童図書館などを併設した施設。

10-09-23-004 長崎県

「佐世保市総合教育センター」(佐世保市保立町、旧保立小跡地) 2010年10月1日オープン。最新式のプラネタリウムや公民館、教職員研修機能などを備える。

10-08-06-008 北海道

「太陽の森 デイマシオ幻想美術館」(新冠町字太陽204-5、旧太陽小学校) 2010年8月5日開館。

10-08-12-003 青森県

黒石市伝統的建造物「旧松の湯」を再生した「こみせサロン『松の湯』」(黒石市中町、こみせ通り) 2010年8月21日オープン。「旧松の湯」は明治時代に建てられた木造建築。

1501 学校**10-09-10-011 栃木県**

「大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校宇都宮校」と「大原スポーツ公務員専門学校宇都宮校」(いずれも宇都宮市、JR宇都宮駅東口) 2012年春開校予定。

10-09-02-014 東京都

東洋大学新キャンパス(北区赤羽台1-7-12、区立赤羽台中学校跡地) 2017年度開学予定。

10-09-14-008 東京都

フランス外務省管轄の教育機関「リセ・フランコ・ジャポネ・ド・東京」(北区・板橋区、都立池袋商業高校の跡地) 2012年度移転予定。

**共同製本株式会社**

〒112-0001

東京都文京区白山2-12-3

Tel.03-3813-6711 Fax.03-3813-6671



過去と未来をつなぐお手伝い
それが私たちの仕事です



10-09-03-007 東京都

幼稚園～中学のインターナショナルスクール「アオバインターナショナルエデュケーションシステムズ」(練馬区光が丘7-5-1、光が丘第3小学校跡地) 2011年秋開設予定。

10-07-22-005 神奈川県

慶応義塾の小中一貫校(横浜市青葉区荏田町) 2013年4月開校予定。

10-07-15-008 愛知県

「愛知学院大学新キャンパス」(名古屋市北区名城3丁目、名城住宅跡地) 2014年度オープン予定。

10-09-22-014 沖縄県

「沖縄県立芸術大学」一部移転校舎新築(那覇市首里崎山町、農業試験場跡地)

2011年10月開校予定。

1502 図書館・公民館

10-07-03-005 千葉県

複合施設「エスレ高洲」(浦安市高洲) 2010年7月3日完工。「高洲公民館」、図書館分館、児童センター、防犯ステーション、社会福祉協議会の支部事務所などで構成。

10-09-02-019 石川県

「金沢 海みらい図書館」(金沢市寺中町イ1-1) 2011年春オープン予定。

10-09-17-009 熊本県

熊本駅前再開発商業ビルの情報交流施設「くまもと森都心」(熊本市熊本駅前A地区)内の新図書館、2010年10月オープン。

蔵書能力約34万冊。

1503 研究所

10-07-01-011 京都府

「京都市産業技術研究所(愛称・京都ものづくり未来館)」(京都市下京区中堂寺南町134、京都市サーチパーク西地区内) 2010年10月1日開所。

10-08-12-004 福岡県

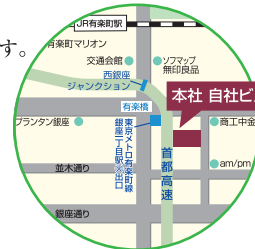
「半導体先端実装研究センター(仮称)」と「先端社会システム実証研究センター(同)」(いずれも糸島市大字東、糸島リサーチパーク内) 2011年3月完成予定。県の先端半導体開発拠点「シリコンシーベルト福岡プロジェクト」の中核施設。



弊社屋上から見た首都高

首都高から見える印刷会社です。

小宮山印刷は今年で創業86年。
首都高の生まれるずっと前からこの地で頑張っています。
今日まで会社を続ける事が出来たのも、
ご愛顧いただけるお客様あってこそ。
この先もお客様に喜んでいただく事を第一に
きめ細かなサービスを提供し続けます。
弊社屋上からは首都高の美しい夜景が見られます。
ぜひ一度お立ち寄りください。



小宮山印刷株式会社 <http://www.kpi-net.co.jp>

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-11-3
TEL.03-3274-0051(代) FAX.03-3273-2182

1601 病院・医療施設

10-08-24-007 広島県

「高精度放射線治療センター（仮称）」（広島市東区、二葉の里再開発地区、JR広島駅北口）2014年度開設予定。

10-09-01-008 北海道

「済生会新病院」（小樽市築港114-1）2013年度開院予定。病床数250～287床。

10-08-28-007 宮城県

「気仙沼市立病院」（気仙沼市田中184）2017年度移転・開院予定。病床数340床。

10-08-23-005 山形県

「日本海総合病院」新棟（酒田市あきほ町30）2010年8月完成。病床数646床。

10-08-04-007 和歌山県

「海南市新市民病院」（海南市日方1522、旧ジャスコ跡地。）2013年春移転・オープン予定。

10-08-30-011 広島県

「JA尾道総合病院」（尾道市平原）2011年5月移転・開院予定。病床数393床。

10-09-09-009 山口県

「岩国医療センター」（岩国市岩国町、愛宕山開発地区）2013年春移転・開院予定。1病床数530床。

1801 公園

10-09-25-007 愛知県

多目的広場「竹島ベイパーク」（蒲郡市松

原町、海岸部）2010年9月24日オープン。グラウンドゴルフ場などとして利用できる芝生広場や約200台収容の駐車場を備える。

10-07-19-004 青森県

グリーンツーリズム拠点「おおわに自然村」（大鰐町長峰駒木沢、国道454号沿い）2010年7月18日プレオープン。

10-07-18-004 北海道

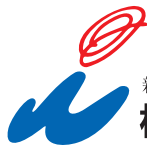
しべつ「海の公園」（標津町南3条東1丁目）2010年7月19日オープン。オートキャンプ場、釣り突堤、人工ビーチ等を整備。

10-08-05-011 岡山県

防災・スポーツ公園（新見市、JR伯備線石蟹駅裏、国道180号と高梁川に挟まれ

本づくりと文字情報処理を得意としています

それぞれの印刷物に応じた汎用データベースの構築、ソフト開発、自動組版システム、Webや電子媒体など長年にわたって蓄積してきた文字情報処理を活用した本づくりのノウハウが活かされています。



新時代の〈企画・情報処理・印刷〉企業

株式会社アイワード

アイワード

検索

<http://www.iword.co.jp>

本社：〒060-0033 札幌市中央区北3条東5丁目5-91 TEL(011)241-9341 FAX(011)207-6178

東京支店：〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目4番3号（高岡ビル6階）TEL(03)3239-3939 FAX(03)3239-3945

た地域) 2011年3月完成予定。陸上競技場(400mトラック8レーン)や駐車場、ヘリポートを兼ねた多目的の広場などを整備。陸上競技場はナイター設備や観覧席も備え、中央に日本サッカー協会公認の人工芝を張ってサッカー場としても使用する。

1802 宿泊施設

10-08-13-006 広島県

「広島駅若草町地区再開発事業」のホテル・オフィス棟(広島市東区若草町) 2010年8月末完成。入居する「シェラトンホテル広島」は2011年開業予定。

10-07-24-004 沖縄県

体験型宿泊施設「ホテルむら咲むら」(読

谷村、むら咲むら内) 2010年7月27日オープン。客室数39室、最大収容人数223人。

10-07-05-002 沖縄県

「竹富リゾート」(竹富町) 2012年2月完成予定。コテージ50棟を建設。

10-07-24-005 大阪府

「インターコンチネンタルホテルズ&リゾーツ」(大阪市北区中之島、JR大阪駅北側再開発地域、梅田北ヤード地区Bブロック) 2013年開業予定。客室数約200室。

1807 道の駅

10-07-22-006 栃木県

下野市道の駅(名称未定)(下野市薬師寺、新4号国道東側) 2011年4月オープン予定。

10-09-19-004 岐阜県

道の駅「可児ッテ」(可児市柿田、東海環状自動車道可児御嵩IC隣接、国道21号バイパス沿い) 2010年9月18日オープン。

10-07-18-007 岡山県

道の駅(笠岡市、笠岡湾干拓地、国道2号笠岡バイパス沿い) 2011年8月4日オープン予定。

10-08-13-007 広島県

「道の駅たけはら」(竹原市本町1丁目1-1、旧竹原警察署跡地) 2010年10月下旬オープン。

10-09-23-005 広島県

「道の駅」(三原市糸崎、国道2号三原バイ



東アジア 中国全図



ハワイ オアフ島

地図製作・地形表現

アルトグラフィックス 〒162-0065 新宿区住吉町2-18 TEL03-3353-2422 URL <http://www.alto-g.jp>

パス沿い) 2012年3月オープン予定。

10-07-06-008 北海道

温泉施設「たっぷの湯」(新篠津村第45線北2号、主要道道139号江別奈井江線) 2010年10月「道の駅」としてオープン予定。

2004 外国・交通

10-07-05-004 サウジアラビア

鉄道プロジェクト「メッカ・メトロ (Mashair Metro)」2010年8月1日試運転開始、2011年秋本格開業予定。アラファト山からカアバ神殿までを結ぶ。

10-08-16-002 スリランカ

同国最大港湾施設 (ハンバントータ) 2010年8月15日完成。海路確保目的の中国による支援による。

10-09-02-022 大韓民国

「高速鉄道網全国拡大構想」2020年までに韓国型新幹線「KTX」を活用し、主要都市を2時間台で結ぶ計画。ソウル～釜山間短縮工事は2010年11月完成。仁川国際空港にも2012年に運行開始予定。

JTBパブリッシング 楽学 ブックス



—— 楽しく学んで、旅を深める ——

浮世絵と古地図でめぐる江戸名所散歩

華やかな浮世絵と切絵図(古地図)で江戸の町をめぐる。当世人気があった花見の名所、江戸っ子が集まる寺社から江戸四宿まで、豊富な図版や切絵図でご案内。また、切絵図と現在の地図や写真を対照させ、時代を歩き来しながら、昔の名残をたどることもできる。皇居(江戸城)、浅草、深川、新宿、上野、湯島、日本橋など14のルートで江戸散歩を
楽しめるビジュアルガイドブック。

監修 大石 学
A5判 144ページ
定価 1,785円(税別)

発行 JTBパブリッシング

〒162-8446 東京都新宿区払方町25-5
TEL.03-6888-7893 FAX.03-6888-7829

るるぶの書棚

るるぶの書棚

検索

<http://rurubu.com/book/>

【付録解説】

大戦下の最新世界地図

昭和16年12月25日 朝日新聞社発行

(財)地図情報センター蔵

本号の「境界と地図」特集に合わせ、かつての国境を示した地図を探してみた。

日本の家庭に地図を普及させるのに大きな役割を果たしたものの一つに新聞社の発行した地図があった。古くは陸羯南くがかつなん創刊の「日本」の県別地図にはじまり、日清・日露戦争を機に、大手の新聞社では付録として多くの地図が作られた。新聞の記事との連動で、戦場となっている地域の地図のほか、東京など都市図、世界図も多く作られた。

第2次世界大戦中の世界地図を見ると、アジア、アフリカ、オセアニアの大部分がヨーロッパ諸国やアメリカ合衆国の植民地になっている。イギリス領であるインド亜大陸は西ヨーロッパとほぼ同じ広さであるに

もかわらず、世界地図のほとんどはメルカトル図法に拠っているので、中高緯度のヨーロッパは比較的大きく、低緯度のアフリカ、インド、南アジアは小さく表現されている。

第2次世界大戦中の地図業界の統制下による日本統制地図(株)(菊地正浩氏の『「地図」が語る日本の歴史』2007に詳しい)の設立以降、地図の刊行は軍や内務省の干渉(検閲)を受けるようになる。本図上の「認」印はチェックを通過した地図であることを示している。

あらためてこの地図を眺め、現在の世界情勢と旧植民地宗主国との関連など、現在の地図と比較してみると興味深い。

(清水 靖夫 (財)地図情報センター理事)



編集後記

昨年来、わが国と周辺諸国との境界領域－尖閣諸島、竹島、北方領土など－が騒がしくなってきた。地図を眺めると、境界未定地や本国から遠く離れた飛び地、奇妙な形の境界線などが散見される。国境紛争から、かつては入会地として利用していた町村界や公立小学校の学区の境界問題まで、揺れ動いてきた境界には、当事者間の戦いと苦悩の歴史を秘めている。

本号では主に行政界についての論に留めたが、雑煮の餅や出汁の違いの境界、方言の境界など、文化的境界に関しても号を改めて取り上げたいと考えている。

次号は「地図帳の外国地名表記」を特集します。

編集委員長	清水靖夫		
編集委員	式 正英	細井將右	久田龍二
	水谷一彦	田代 博	大平原寛
	本田大作	村野京一	荒木淳子
	進藤 誠		

地 情報 第30巻第4号 通巻第116号

平成23(2011)年2月28日発行

編集・発行 財団法人 地図情報センター

発行人 正井泰夫

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5
神保町センタービル5F

電話(03)3262-1486 FAX(03)3234-0872

E-mail chizujoho@coral.bforth.com

URL <http://wwwsoc.nii.ac.jp/icic/>

振替口座 (東京)00190-0-41032

©2011 International Cartographic Information Center
Printed in Japan ISSN 0286-3111

